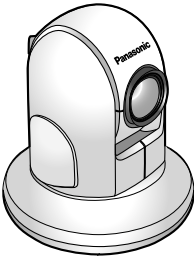
Panasonic

ネットワークカメラ

屋内設置タイプ

取扱説明書

品番 **KX-HCM180**

このたびは、パナソニック「ネットワークカメラ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

■ 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■ **本機の設置、配線工事は必ず販売店にご依頼ください。**

はじめに

特　長

高性能オートフォーカス21倍光学ズーム
(☞ 44ページ)

オートフォーカス21倍光学ズームを搭載。離れた被写体も大きく写し出すことができます。

38万画素カラーCCD
(☞ 128ページ)

有効画素38万画素のカラーCCDで、最大640X480ドット、最大30※フレーム/秒の速さの Motion JPEG 画像を見ることができます。
(※) 電源周波数設定を60Hz、解像度を320×240ドットにしたとき

ワイドレンジ高速パン・チルト
(☞ 42、43ページ)

パンレンジ最大350°、チルトレンジ最大120° (卓上設置時)および最大90° (天井設置時)で、広い範囲をモニターできます。また、高速パン (最大300°／秒)／チルト (最大200°／秒) で、すばやくカメラの向きを変えることができます。

カメラを遠隔操作
(☞ 42、53ページ)

（パン／チルト、ズーム、フォーカス※、プリセット、クリック＆センタリング機能※）
カメラをパソコンのウェブブラウザ上や携帯電話で簡単に操作できます。
（※）携帯電話ではフォーカス、クリック＆センタリング機能は使用できません。

複数台のカメラ画像を一括表示（マルチカメラ機能）
(☞ 51、88ページ)

ネットワークに接続されたネットワークカメラの画像を、4台まで一括表示できます。（設定が必要）

複数のユーザー接続
(☞ 39、65ページ)

1台のネットワークカメラに対し、30人まで同時にカメラの画像（Motion JPEG 画像）を見ることができます。

ビデオ出力
(☞ 52ページ)

ビデオ出力端子を搭載。ネットワークカメラの画像をテレビで見たり、ビデオに録画することができます。

I/O コネクター
(☞ 98ページ)

I/Oコネクターに外部センサーを接続することにより、用途の幅を広げることができます。外部センサーが感知すると、Eメールを送って通知したり、自動的に取り込んだ画像をEメールで送信したりできます。またFTP転送機能により自動的に取り込んだ画像をネットワーク上のサーバーへ転送できます。

簡単なバージョンアップ、簡単なシステム管理

- **更新可能なファームウェアでバージョンアップ**
  パナソニックのウェブサイトより最新のファームウェアを無料で取り込み、更新が簡単にできます。(☞ 93ページ)

- **パスワードでの保護**
  ユーザー名とパスワードによるネットワークのセキュリティ管理ができます。(☞ 62ページ)

本説明書に使用しているマークについて

- ☞............. 参照いただくページを示します。
- おねがい .... 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。必ずお読みください。
-

.... 便利な使い方やアドバイスなどの関連知識を記載しています。

対応パソコンの仕様

ネットワークカメラの設定を行うには、使用するパーソナルコンピューター（以下、パソコンと言う）に下記のソフトウェアを用意しておく必要があります。

項目	概要
OS	Microsoft® Windows® 95、Microsoft® Windows® 98 / SE、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® Me、Microsoft® Windows NT® 4.0、Microsoft® Windows® XP
プロトコル	TCP/IP（HTTP, TCP, UDP, IP, DNS, ARP, ICMP）プロトコルがインストールされていること
インターフェース	10/100Mbps の Ethernet カードが内蔵されていること
ブラウザ※1	Internet Explorer 5.0 以降 / Netscape Navigator® 4.7 以降

- Netscape Navigator のバージョン 6.X は、ブラウザには、おすすめできません。画像の動きが止まり、ブラウザからの命令を受け入れない場合があります。

（※1）ウェブブラウザの最新の情報については、パナソニックのサポートウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html)を参照してください。

- **パソコンのCPUは、処理能力による性能低下を防ぐために Pentium® II (300MHz) 以上をおすすめします。**

【商標および登録商標】

- Netscape, Netscape Navigator は、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。
- Adobe および Acrobat は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Ethernet は富士ゼロックス社の登録商標です。
- Microsoft, MS-DOS, Windows, Windows NT および ActiveX は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Pentium は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインにしたがって画面写真を使用しています。
- その他記載の会社名・商品名等は、各会社の商標または登録商標です。

もくじ

名前や機能の名称からページを探すときは、
「さくいん」が便利です（☞131～132ページ）

ご使用の前に／準備

画像を見る

各設定を行う

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です。）

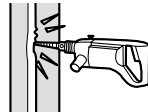
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警 告

配線工事は、電気設備技術基準や内線規程に従い、安全・確実に行う

誤った配線工事は、感電や火災の原因になります。

- 配線工事は、電気工事士の方が行ってください。

設置・配線工事の際の壁や天井への穴あけ、ACコードやケーブルの固定は、屋内配線・屋内配管を傷つけないようにする

漏電・感電・火災などの原因になります。

本機やACアダプターを天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付ける

落下により、けがの原因になることがあります。

⚠ 警告

ACコードやケーブルを窓やドアなどにはさみ込まない

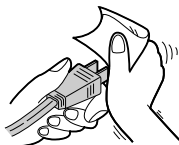
禁　止

ACコードに傷がつくとショートによる感電・火災の原因になります。

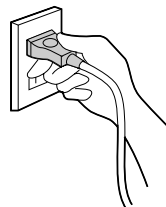
ぬれた手でACアダプターやACコードの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

ACコードのプラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACコードのプラグをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。

ACコードのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACコードのプラグを抜き差しするときはプラグ（金属でない部分）を持って抜く

感電の原因になります。

専用のACアダプター（極性統一形プラグ）以外は使わない

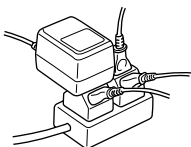
禁　止

専用以外のACアダプターを使用すると、電圧や＋－の極性が異なっていることがあるため、発煙・火災のおそれがあります。

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

本機およびACアダプターをぬらさない

水ぬれ禁止

近くに花びん、コップなどを置かないでください。発火・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

本機やACアダプターから煙・異臭・異音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止する

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

ACコードやプラグを破損するようなことはしない

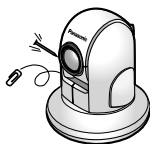
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

本機内部にクリップやピンなど金属物や異物を入れない

禁　止

故障・感電の原因になります。

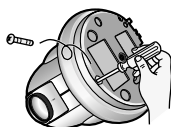
落下させたり、強い衝撃を加えない

禁　止

故障やけがの原因になります。

⚠ 警告

絶対に分解したり、修理・改造をしない

分解禁止

故障したり火災・感電の原因になります。

● 修理は販売店へご相談ください。

雷が鳴ったら本機やACアダプターに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

⚠ 注意

自分で設置工事および配線工事をしない

禁　止

設置に不備があると、火災・感電・事故の原因になることがあります。

● 設置・配線工事は販売店にご依頼ください。

水平でない場所や振動の激しい場所には設置しない

禁　止

落下により、けがの原因になることがあります。

ケーブルを曲げたり落としたり、強い衝撃を与えたりしない

禁　止

故障・変形・破損や感電の原因になることがあります。

ケーブルを引っぱったり、コネクター部に無理な力を加えない

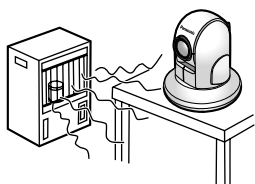
禁　止

損傷や感電の原因になることがあります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

⚠ 注 意

火気を近づけない

火気禁止

火災の原因になることがあります。

長時間使用しないときや、お手入れするときは、必ずACコードのプラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

漏電・感電の原因になることがあります。

水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しない

水場使用禁止

故障や感電・ショートの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

冷・暖房機の近くには設置しないでください。

変形・変色または故障・誤動作の原因になります。

本機は、涼しくて湿気が少なく、なるべく温度が一定のところに設置してください。

推奨温度：0℃～40℃
推奨湿度：20%～80%
(ただし、結露なきこと)

レンズに直接触れないでください。
指紋がつくと、焦点がぼける原因になります。

本機に磁石など磁気をもっている物を近付けないでください。

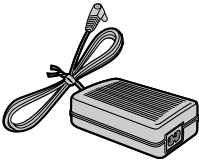
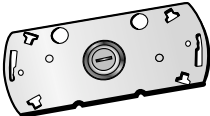
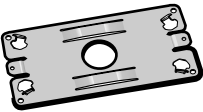
磁気の影響を受けて動作が不安定になります。

パソコンのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。
スクリーンセーバーの使用をおすすめします。

レンズにキズや汚れをつけないでください。

カメラのレンズに汚れをつけたり、物を当てたり、強く押さえたりすると、きれいに撮影できなくなったり変形や故障の原因になります。

カメラのパン／チルト可動部に、無理な力を掛けないでください。

故障の原因になります。

直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を、長時間写さないでください。
CCDが破損する原因になります。

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

■ この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■ 停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

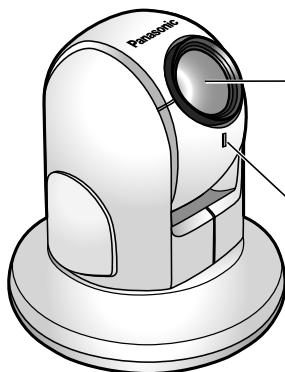
付属品

ご使用いただくまえに、次の付属品がそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

● ACアダプター ………………1個	● ACコード…………………………1個
● 天井取付カバー………………1個	● 天井取付金具A（本体側）…1個
● 天井取付金具B（天井側）…1個	● ねじA（本体用）………………2個
● ねじB（天井用）………………4個	
● 取扱説明書 …………………… 1冊 ● かんたんガイド …………… 1冊	● セットアップCD-ROM※…… 1枚 ● 保証書…………………………… 1式

※ CD-ROMの内容については、CD-ROMの中の "ReadMeJpn.txt" ファイルを参照してください。

各部のなまえとはたらき

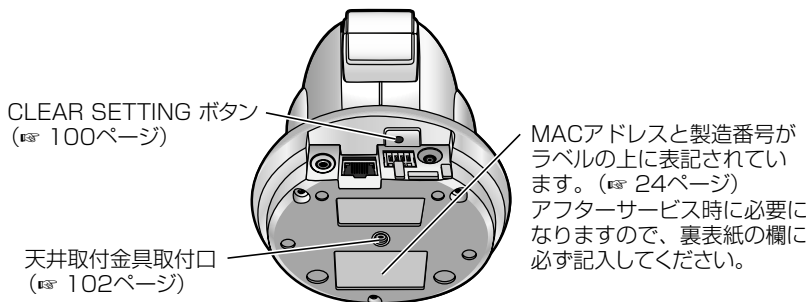
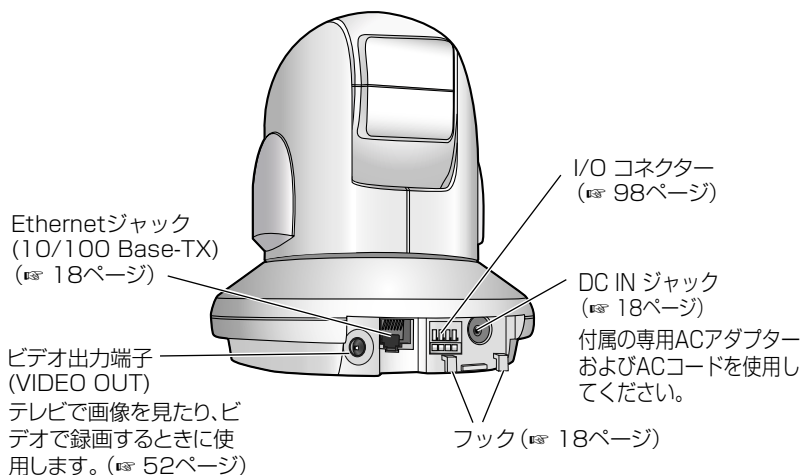
前面

インジケーターについて

電源投入時	LAN未接続	オレンジ色点灯 → オレンジ色点滅 → オレンジ色点灯
	LAN接続	オレンジ色点灯 → オレンジ色点滅 /緑色点滅 → 緑色点灯
待機時および通信中※1		緑色点灯
DHCP利用時	IPアドレス未取得※2	緑色点滅
	IPアドレス取得完了	緑色点灯
バージョンアップ中 （ファイル名入力画面表示中）		オレンジ色点滅
CLEAR SETTING ボタンを押したとき		オレンジ色の 2 回点滅
本機に異常発生時		赤色点滅（☞117ページ）

※1 Ethernetケーブルを抜くなど、LAN未接続状態が発生したときは、オレンジ色点灯に変わります。

※2 LAN未接続時は、オレンジ色点滅になります。

各部のなまえとはたらき

底面

背面

使うまでの流れについて

下記流れにて接続、設定、設置を行ってください。

接続タイプを選ぶ（☞ 16ページ～17ページ）

接続する（☞ 18ページ～19ページ）

ネットワークの設定を行う（☞ 20ページ～31ページ）

プロキシサーバーの設定を行う（☞ 32ページ～34ページ）
※プロキシサーバー使用時のみ設定が必要です。

ネットワークカメラの画像を見る（☞ 39ページ～40ページ）
※画像が正しく表示されるか確認してください。

設置を行う（☞ 101ページ～103ページ）

使う

接続のしかた

準備するもの

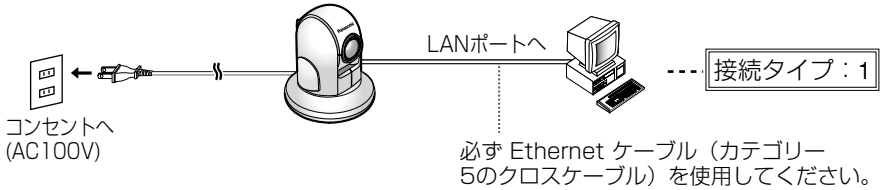
ネットワークカメラを接続する前に、次のものを準備してください。

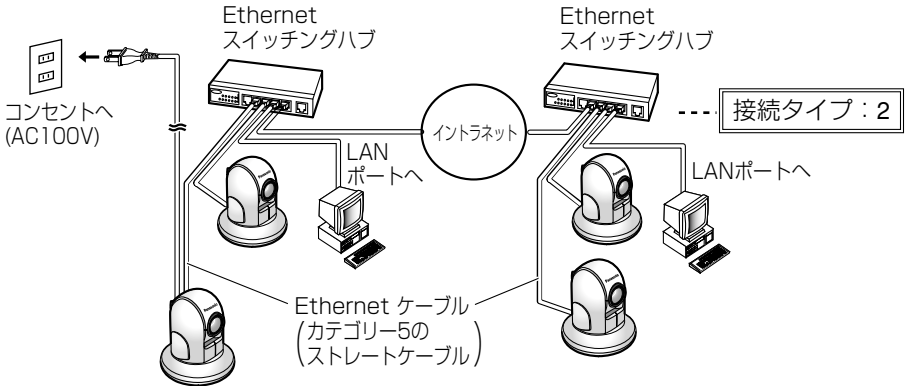
- 3ページのシステム構成を満たすパソコン
- LAN接続用の Ethernet ハブまたはルーター
- Ethernet ケーブル（カテゴリー5のストレートケーブルまたはクロスケーブル）

ネットワーク接続のタイプが16～17ページの接続タイプ（1～4）のどれに当たるかを確認してください。
ネットワークカメラの設定でこの接続タイプを使用します。（☞ 23～29ページ）
接続について不明な点がありましたら設置業者にお問い合わせください。

接続のしかた

接続タイプ

■ パソコンに直接接続するとき（Ethernet ハブを使用しない）

■ イントラネット接続のとき（Ethernet ハブを使用する）

● 電源は各ネットワークカメラに必要です。

● マルチ画面で動画像をご覧になるときは、画像の更新速度の低下を防ぐため、Ethernet ハブには、Ethernet スイッチングハブを使用することをおすすめします。

■ インターネット接続のとき

- **インターネット接続について不明な点がありましたら、設置業者にお問い合わせください。**
- 電源は各ネットワークカメラに必要です。

インターネット

ケーブル線
または
xDSL線

ケーブルモデムまたは
xDSLモデム (1ポート)

ネットワークカメラ単独での接続

接続タイプ：3

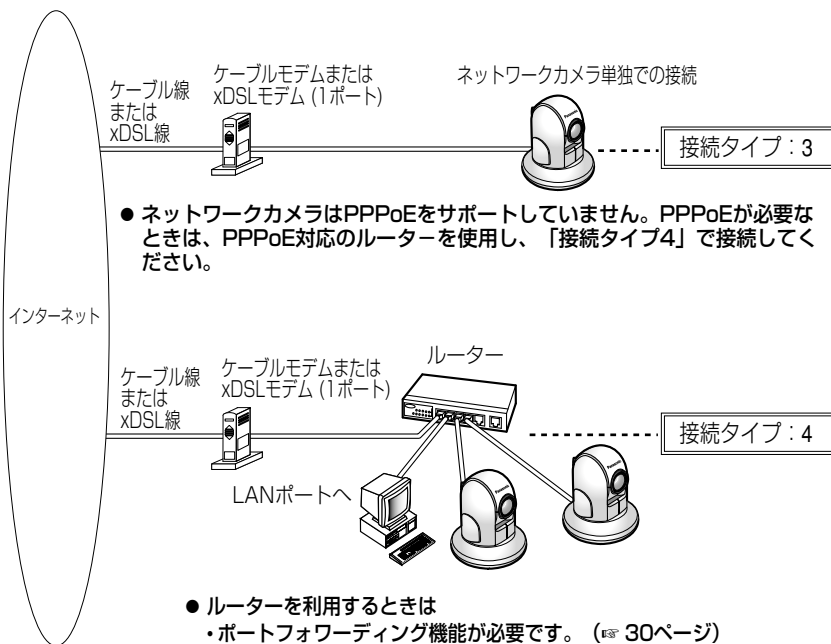
- **ネットワークカメラはPPPoEをサポートしていません。PPPoEが必要なときは、PPPoE対応のルーターを使用し、「接続タイプ4」で接続してください。**

ケーブル線
または
xDSL線

ケーブルモデムまたは
xDSLモデム (1ポート)

ルーター

接続タイプ：4

LANポートへ

- **ルーターを利用するときは**
  - **・ポートフォワーディング機能が必要です。（☞ 30ページ）ポートフォワーディング未対応のルーターには接続できません。**
  - **・インターネット（WAN側）からのアクセス制御（IPフィルターなど）が設定されているときは、インターネットからアクセスできるように設定してください。設定についてはルーターの取扱説明書を参照してください。**
- **ネットワークカメラは、httpサーバー機能が搭載されており、工場出荷値は80のポート番号（☞ 58ページ）を使用しています。80番のポート番号が使用できるか、プロバイダーに確認し、使用できない場合は、使用可能なポート番号に変更してください。**

- マルチ画面で動画像をご覧になるときは、画像の更新速度の低下を防ぐため、Ethernet ハブには、Ethernet スイッチングハブを使用することをおすすめします。

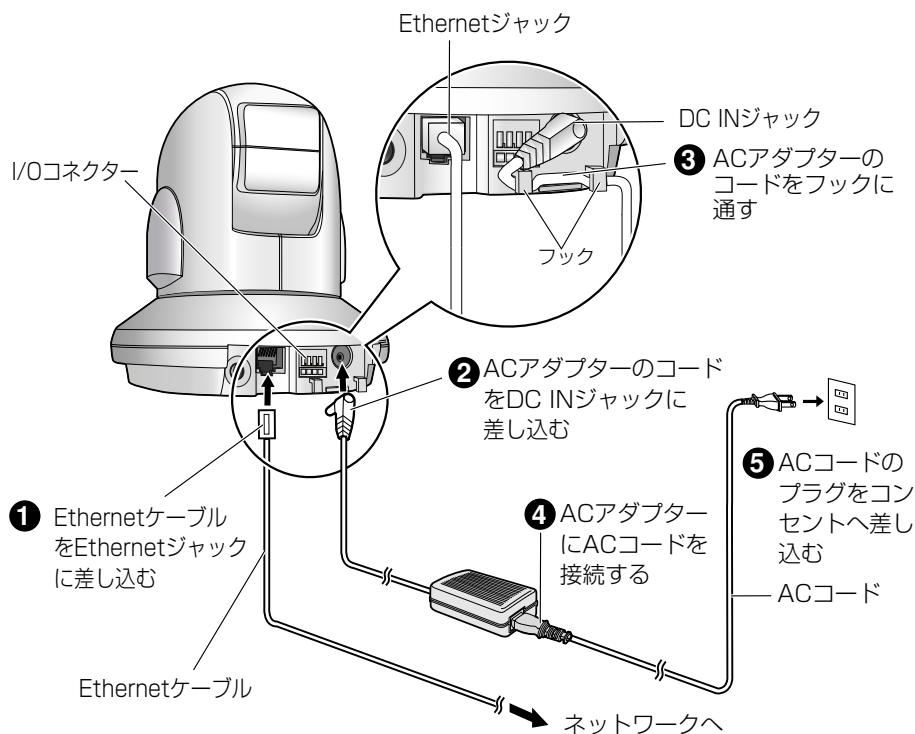
接続のしかた

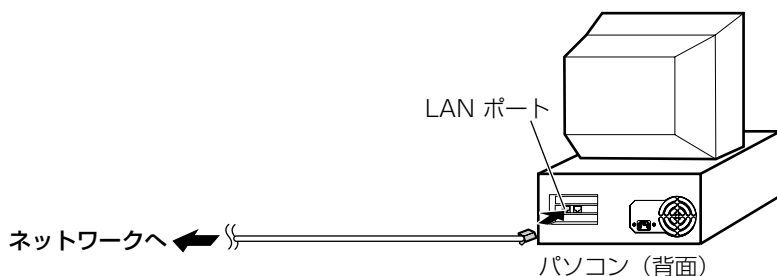
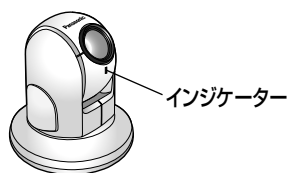
接続する（ネットワーク・電源）

16～17ページの接続タイプを参照しながら Ethernet ケーブルとACアダプターおよびACコードを接続する

1 ケーブル類を接続する

- ACアダプターのコードは必ずフックを通してください。

Ethernetジャック
DC INジャック
❸ ACアダプターのコードをフックに通す
I/Oコネクター
フック
❷ ACアダプターのコードをDC INジャックに差し込む
❺ ACコードのプラグをコンセントへ差し込む
❶ Ethernetケーブルを Ethernetジャックに差し込む
❹ ACアダプターにACコードを接続する
ACコード
Ethernetケーブル
ネットワークへ

- ACコードのプラグをコンセントへ差し込むと、本体のパン／チルトが動作し始めます。パン／チルト可動部を持たないようにしてください。
- 「接続タイプ：2、3、4」の場合は、Ethernet ケーブル（カテゴリー5のストレートケーブル）をご使用ください。
- ネットワークカメラをパソコンへ直接接続する「接続タイプ：1」の場合は、必ず Ethernet ケーブル（カテゴリー5のクロスケーブル）をご使用ください。

2 Ethernetケーブルをパソコンに接続する

● インジケーターが緑色に点灯していることを確認してください。

●インジケーターがオレンジ色に点灯している場合は、Ethernetケーブルが正しく接続されているのか、パソコン、ハブ、ルータが正しく動作しているかどうかを確認してください。

⚠ 警告

■ 専用のACアダプター（極性統一形プラグ）以外は使わない

禁　止

専用以外のACアダプターを使用すると、電圧や＋－の極性が異なっていることがあるため、発煙・火災のおそれがあります。

ネットワークの設定

ネットワークの設定内容について

ネットワークカメラを設定するには以下の項目が必要です。

■ ネットワークの設定に必要な項目

- IP アドレス / サブネットマスク
  （工場出荷値：IPアドレス192.168.0.253 / サブネットマスク255.255.255.0）
  または、DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol：IPアドレス自動獲得）のときはホスト名
- ポート番号
  （工場出荷値：80）
  プロバイダーによっては、80のポート番号を使用できないときがあります。
  その際は、グローバルIPアドレスでアクセスできるポート番号をネットワーク管理者または、プロバイダーから入手してください。
- デフォルト ゲートウェイ
  （ゲートウェイを使用するときのアドレス）
- DNS サーバー1 / DNS サーバー2
  (DNS : Domain Name System)

接続のタイプ（☞16～17ページ）を確認し、設定画面の各項目の設定に関する情報を集めてください。

接続タイプ1...........ネットワークカメラはお買い上げ時の設定のままご使用ください。
パソコンにはIPアドレス (192.168.0.252)、サブネットマスク (255.255.255.0) を設定してください。（☞119ページの手順3、5、6）
接続タイプ2...........ネットワーク管理者から設定値を取得してください。
接続タイプ3...........プロバイダーから設定値を取得してください。
接続タイプ4...........ご使用のルーターの取扱説明書を参照してください。

- 同じネットワーク上にあるパソコンから、下記の設定値 (IPアドレス以外) を取得できます。（☞22ページの「おしらせ」）

- 接続タイプに対応した設定値をメモしてください。

✎ IP アドレス　　　.　　.　　.

✎ サブネットマスク　　　.　　.　　.

✎ ゲートウェイアドレス　　　.　　.　　.

✎ DNS サーバー1アドレス　　　.　　.　　.

✎ DNS サーバー2アドレス　　　.　　.　　.

■ 接続タイプ別設定項目一覧表

設定項目	接続タイプ			
	1	2	3	4
ポート番号	設定する必要はありません。	80を設定してください。（工場出荷値）		80を設定※1
IPアドレス サブネット マスク	設定する必要はありません。	「IPアドレスを指定する」をチェックし、IPアドレスとサブネットマスクを設定してください。	• グローバルIPアドレスが固定の場合は、「IPアドレスを指定する」をチェックし、IPアドレスとサブネットマスクを入力してください。 • グローバルIPアドレスが固定でない（DHCP）場合は、「DHCPを指定する」をチェックし、ホスト名を入力してください。	「IPアドレスを指定する」をチェックし、IPアドレスとサブネットマスクを設定してください。※3
デフォルト ゲートウェイ※4	設定する必要はありません。	ゲートウェイのアドレスを設定してください。	ゲートウェイのアドレスを設定してください。※2	プロバイダーが指定するゲートウェイではなく、ご使用のルーターのIPアドレス（LAN側）を設定してください。※3
DNSサーバー アドレス1、2※4	設定する必要はありません。	DNSサーバーのアドレスを設定してください。	DNSサーバーのアドレスを設定してください。※2	DNSサーバーのアドレスを設定してください。
DDNSサーバーを利用する（連絡先E-mailアドレスを入力すると「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。）	DDNSサーバーは利用できませんので、設定する必要はありません。		• ネットワークカメラのグローバルIPアドレスが固定の場合は、固定のIPアドレスで接続できます。 • ネットワークカメラのグローバルIPアドレスが固定でない（DHCP）などIPアドレスのかわりにドメイン名を含むURLでネットワークカメラへ接続したい場合は、DDNSサービスへの契約が必要です。（☞ 31ページ）	• ルーターのグローバルIPアドレスが固定の場合は、固定のIPアドレスで接続できます。 • ルーターのグローバルIPアドレスが固定でない（DHCP）などIPアドレスのかわりにドメイン名を含むURLでネットワークカメラへ接続したい場合は、DDNSサービスへの契約が必要です。（☞ 31ページ）
通信帯域制限の設定	「0.1Mbit/s」から「制限しない」の間で選択してください。			

(※1)：複数のネットワークカメラを使用する場合は、それぞれ固有のポート番号を設定してください。
ルーターにポートフォワーディング機能（☞ 30ページ）を設定する必要があります。
(※2)：DHCPサーバーより、デフォルトゲートウェイとDNSサーバーのアドレスを自動取得する場合は、設定する必要はありません。
(※3)：詳しい設定については、ルーターの説明書を参照してください。
(※4)：DDNSを使用するとき、または画像転送時にFTP／メール転送を使用するときは、必ず設定してください。

つづく

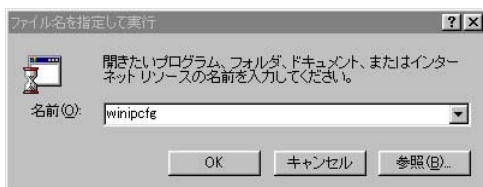
ネットワークの設定

（※）インターネットでは使われないネットワークIDを「プライベートIPアドレス」と呼び、下の表のようにクラスA、クラスB、クラスCの3段階に分かれています。ローカルネットワークの規模に応じてクラスを選び、そのクラスのIPアドレスの範囲の中でIPアドレスを設定してください。

クラス	サブネットマスク	プライベートIPアドレス （この範囲のアドレスは組織内で自由に設定できる）
クラス A	255. 0. 0. 0	10. 0. 0. 1 ～ 10. 255. 255. 254
クラス B	255. 255. 0. 0	172. 16. 0. 1 ～ 172. 31. 255. 254
クラス C	255. 255. 255. 0	192. 168. 0. 1 ～ 192. 168. 255. 254

ローカルネットワーク内でネットワークカメラをご使用の場合は、IPアドレスとサブネットマスクをパソコンと同じクラスで設定してください。また、デフォルトゲートウェイとDNSサーバーは同じものを設定してください。
以下の手順で使用しているパソコンのIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを確認することができます。上の表でパソコンのクラスを確認してください。

● **Windows 95, 98 または Me をお使いの場合**

1 Windowsの[スタート]メニューから、[ファイル名を指定して実行]を選択すると、次の画面が表示されます。

2 データ入力欄に [winipcfg] と入力し、 OK をクリックします。

3 詳細(M)>> をクリックします。
この操作で、IP設定画面が表示され、パソコンのネットワーク情報を確認することができます。

● **Windows 2000、 NT※または XPをお使いの場合**

コマンドプロンプト（スタート → プログラム → アクセサリ → コマンドプロンプト）を起動させ、**[ipconfig /all]**を入力し、Enterを押します。

C: >ipconfig /all

この操作で、パソコンのネットワーク情報を確認することができます。

（※）NTの場合、コマンドプロンプトは スタート→プログラム→MS-DOS® プロンプトの手順で起動します。

● データ入力内容についての詳細は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

ネットワークカメラを設定する

ネットワークカメラのネットワーク設定は、付属のセットアップCD-ROMを使い簡単に行うことができます。

1 ネットワークカメラをパソコンに接続後、ACアダプターをコンセントに差し込み、カメラの電源を入れる

- ネットワークカメラの接続タイプ（☞16～17ページ）が「1」のときは、パソコンのIPアドレスを確認し、設定されていなければ設定してください。（☞119ページの「手順3」）

- ローカルポートを複数もつルーターを使用する場合は、ローカルポートどうしで接続してください。ルーターを経由した異なるネットワークに接続した場合、セットアップソフトはネットワークカメラを検知できません。

2 付属のセットアップCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

- 次のような画面が表示されます。
（表示されない場合は，セットアップCD-ROMの "**Setup.exe**" ファイルを起動させてください）

取扱説明書：セットアップCD-ROMの中の取扱説明書を参照できます。
参照するには、Adobe Acrobat Reader 4.05（日本語版）以上が必要です。
導入されていないパソコンをご使用の場合は、クリック後にダイアログボックスが表示されます。
指示に従い、インストールしてください。

ネットワーク設定：ネットワークカメラの設定をします。

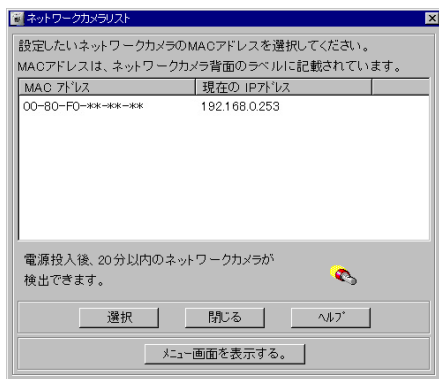
終了：セットアップソフトを終了します。

つづく

3 ネットワークカメラがネットワークに接続されたことを確認した後、電源を入れ直す

- **ネットワークカメラの電源投入後、20分以上経過すると、カメラを認識することができません。**
- **設定は電源投入後、20分以内に完了してください。**

4 ネットワーク設定 をクリックする

- ネットワークカメラリスト画面が表示されます。
- ネットワークに接続されているすべてのネットワークカメラの検索を行い、MACアドレスとIPアドレスが表示されます。

- アフターサービス時に必要となりますので、本機底面のラベル（☞14ページ）を参照し、MACアドレスと製造番号を裏表紙の欄に記入してください。

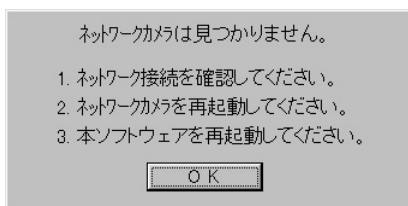
- ルーターを経由した異なるネットワークに接続した場合、セットアップソフトはネットワークカメラを検知できません。同じネットワーク上にパソコンとカメラを接続してください。

MACアドレスとは：
Ethernet 機器はすべて 48 bit で構成される固定の Ethernet アドレスをもっています。Ethernet アドレスはそれぞれのハードウェア装置に個々に割りふられるものであり、ハードウェアアドレス、物理アドレス、メディアアクセスコントロール（MAC）アドレス、レイヤー2アドレスとも呼ばれます。
この取扱説明書では、MACアドレスという用語を使用しています。

- ネットワークカメラは、底面のラベルに書かれている(00-80-f0-xx-yy-zz)のような、独自のMACアドレスを持っていますので、LAN上に複数のネットワークカメラがある場合は、設定しようとしているネットワークカメラのMACアドレスと照合してください。
- セットアップソフトがネットワークカメラを見つけることができなかったときは、次のエラーメッセージを表示します。

ネットワークカメラは見つかりません。

1. ネットワーク接続を確認してください。
2. ネットワークカメラを再起動してください。
3. 本ソフトウェアを再起動してください。

OK

この場合は、メッセージに従って、次のことを確認してください。

1. ケーブルが正しく接続されていることを確認する
2. ネットワークカメラを再起動する
   - このセットアップソフトでは、ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過するとカメラを認識することができなくなります。
3. セットアップソフトを再起動する
4. ネットワークカメラのインジケーターが緑色に点灯していることを確認する
5. パソコンのIPアドレスが設定されているか確認する（☞ 22ページのおしらせ）
   設定されていないときは、119ページの「手順3」に従い設定してください。

ネットワークの設定

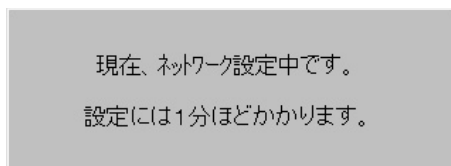
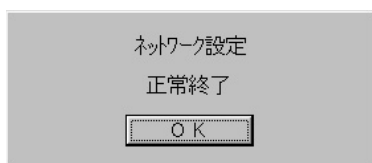
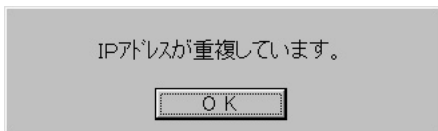
5 設定したいネットワークカメラを選択し、 **選択** をクリックする

- 設定画面が表示されます。接続タイプに対応したネットワークカメラの設定値を入力してください。(☞ 20、21ページ)

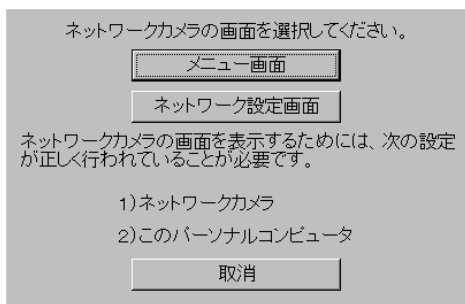
6 設定終了後 **保存** をクリックする

- 下記の画面が表示されます。

現在、ネットワーク設定中です。

設定には1分ほどかかります。

- 設定が正しければ、下記のメッセージが表示されます。

- ネットワークカメラは、ネットワーク設定後、自動的に再起動します。
- 次のメッセージが表示される場合、そのIPアドレスはすでに使用されている可能性があります。
  ネットワーク管理者にIPアドレスを確認し、使用されていないアドレスを入力してください。

7 OK をクリックする

- 下記の画面が表示されます。

つづく

8 **メニュー画面** または **ネットワーク設定画面** をクリックする

(例) メニュー画面をクリックした場合は、下記の画面が表示されます。

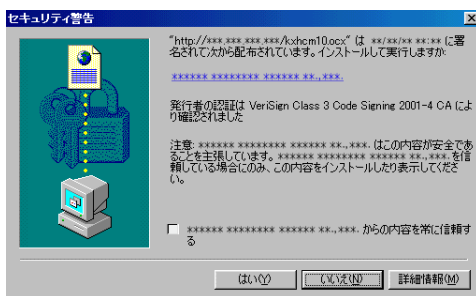
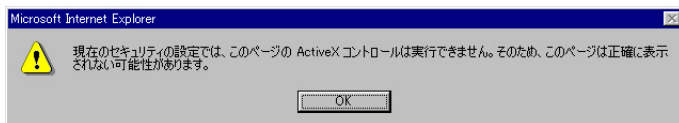
- 「メニュー画面」または「ネットワーク設定画面」が表示されれば、ネットワーク設定は完了しています。

9 すべてのセットアップソフトのダイアログボックスを閉じた後、セットアップCD-ROMを取り出す

- ネットワークカメラのセキュリティ管理のために、セットアップCD-ROMから設定内容の変更ができないように、カメラのネットワーク設定で指定できます。(☞ 56ページ)

- **メニュー画面** または **ネットワーク設定画面** をクリックしても画面を表示しないときは、次の項目を行ってください。
  - ブラウザへのIPアドレスとポート番号("http://192.168.0.253"、あるいは出荷時の設定を変更したときは、設定したアドレス)が正確に入力されているか確かめる。
    インターネットからLAN内のネットワークカメラに接続するときは、ルーターのグローバルIPアドレスとカメラのポート番号が正確に入力されているか確かめる。
    ポート番号が80(工場出荷値)に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。

- ネットワークカメラの設定内容が正しいか確かめる。
  また、電源やネットワークへの接続が確実にできているか確認する。
  (☞15～28ページ)
- パソコンと同じクラスのIPアドレスになっていることを確認する。(☞ 20、22ページ)
- パソコンのセットアップを行う。(☞ 32～34ページ)
- ネットワークカメラの接続タイプ（☞ 16～17ページ）が「3」のときは、実際に使用する環境にして確認する。
- ルーターにインターネット(WAN側)からのアクセスを制限する (IPフィルターなど) 設定がされていないか確認し、設定されているときは、インターネットよりアクセスできるように設定する。
  詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。
- ポート番号が80番を使用できるかをネットワーク管理者または、プロバイダーに確認し、使用できないときは、使用できるポート番号を入手し設定する。
- 以下の画面が出てきたときは、40ページを参照し、ActiveXコントロールをダウンロードする。

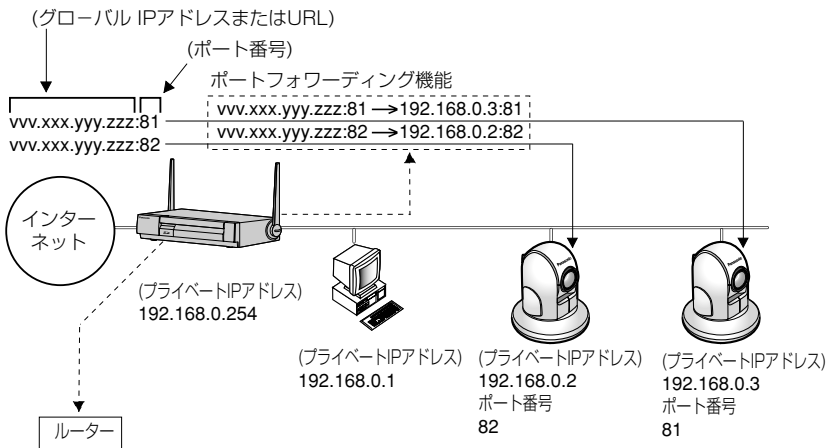
または、

- 本機の動作確認を行う。(☞ 119～120ページ)

● ネットワークによっては、利用可能な接続データ量を制限していることがあり、高速なMotion JPEG画像を見られないことがあります。
このような環境下でご使用になるときは、メニュー画面において「静止画像」を選択されることをおすすめします。

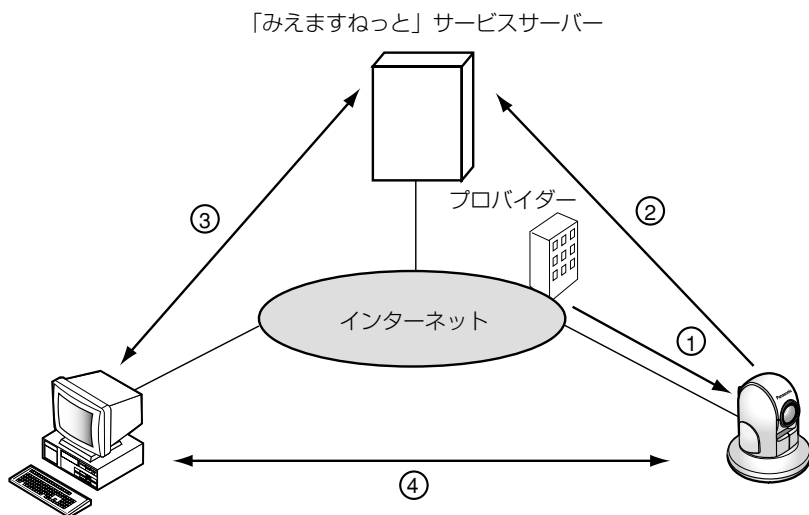
ルーターに接続して利用するときは

ポートフォワーディング機能（静的IPマスカレード、NATアドレス変換）をルーターに設定することが必要です

インターネット接続のときにルーターを使用する場合は、以下に示すようなグローバルIPアドレスからプライベートIPアドレスに変換するポートフォワーディング機能をルーターに設定する必要があります。また、各カメラには独自のポート番号を設定する必要があります。
複数のネットワークカメラを使用するときは、それぞれ固有のポート番号を設定してください。

● 詳しくは、ご使用のルーターの取扱説明書を参照してください。

みえますねっと (DDNS) について

DDNS機能とは

DDNS機能を使うと、ドメイン名 "○○○.miemasu.net" でカメラにアクセスできます。DDNS機能を利用するには、「みえますねっと」へのユーザー登録（有料）が必要です。「みえますねっと」の詳細情報については、ウェブサイト (http://www.miemasu.net) を参照してください。

① ご使用中のプロバイダーがグローバルIPアドレスをネットワークカメラに割り振ります。このときに割り振られるグローバルIPアドレスは、固定ではなく随時、変化します。（動的グローバルIPアドレス）

② 「みえますねっと」サービスサーバーにグローバルIPアドレスとネットワークカメラにつけたドメイン名を登録します。

③ インターネット側からアクセスする際、WWWブラウザーにドメイン名を含むURLを入力すると、「みえますねっと」サービスサーバーに登録されているネットワークカメラを自動的に検索し、グローバルIPアドレスを知ることができます。

④ インターネット側の端末はネットワークカメラへ直接アクセスし、ネットワークカメラの画像を見ることができます。

- プロバイダーによっては、ネットワークカメラにプライベートIPアドレスが割り当てられることがあります。その場合は、「みえますねっと」サービスは利用できませんので、ご契約のプロバイダーにご確認ください。

ネットワークの設定

パソコンをセットアップする

プロキシサーバー使用時のウェブブラウザの設定

- プロキシサーバーを使用していないときは、以下の設定は必要ありません。
- プロキシサーバーを使用している場合は、次の設定が必要になります。
  - ローカルネットワーク内に設置されたネットワークカメラとの通信時には、プロキシサーバーを使用しないようにウェブブラウザの設定を変更することをおすすめします。
  - 企業内のファイヤウォールを備えたプロキシサーバーでは、ネットワークカメラに直接接続できない場合があります。
    上記の場合には、ネットワークやネットワークカメラの動作に影響がでないように、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。

- プロキシサーバーは、インターネット接続されたネットワーク内のセキュリティ確保のために一般的に使用されます。
- プロキシサーバーを使用しているネットワークカメラと通信を行うと、何らかの問題が生じることがあります。設置の前に、ネットワーク管理者に相談することをおすすめします。
- プロキシサーバーを経由してカメラを使用する場合、ビデオフレームレートが減退することがあります。

設定のしかた

以下の手順は、Internet Explorer 5.50を使ったときのものです。

1 ウェブブラウザを起動する

2 **ツール**メニューから**インターネットオプション**を選ぶ

3 **接続**タブをクリックする

4 LANの設定(L)... をクリックする

● **ローカルエリアネットワーク（LAN）の設定**画面が表示される

ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定

自動設定

自動設定にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による設定事項を確保するには、自動設定を使用不可にしてください。

☐ 設定を自動的に検出する(A)

☐ 自動設定のスクリプトを使用する(S)

アドレス(R):

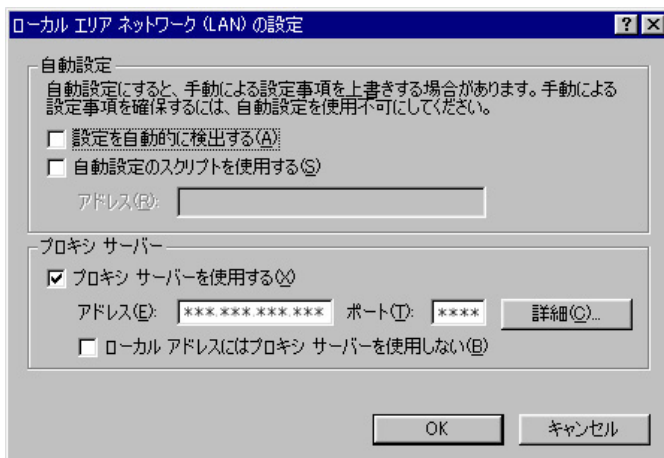
プロキシ サーバー

☑ プロキシ サーバーを使用する(X)

アドレス(E): ＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊.＊＊＊ ポート(T): ＊＊＊＊ 詳細(C)...

☐ ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B)

OK キャンセル

つづく

ネットワークの設定

5 「**プロキシサーバーを使用する (X)**」のチェックボックスがチェックされているかどうかを確認する

- **チェックボックスがチェックされていなかったら、**設定をしないで キャンセル をクリックし設定を終了する
- **チェックボックスがチェックされていたら、** 詳細(C)... をクリックする
  プロキシ設定ダイアログボックスが表示される

6 ネットワークカメラの "IPアドレス" を「**次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N)：**」の入力欄に入力する

7 OK をクリックする

必ず設定しなければいけないもの

ネットワーク設定の確認終了後、メニュー画面が表示されたら、次の項目を設定してください。

ネットワークカメラのできること

ネットワークカメラを使用する際は、各々の目的に応じて以下に示す内容を確認のうえ、設定および操作を行ってください。

ウェブ画面の流れを見るには

カメラの画像を見る、保存するには

つづく

ネットワークカメラのできること

ネットワークカメラの画面について

● メニュー画面/画像表示/設定画面

"http://IPアドレス(またはURL):ポート番号"(ポート番号が80(工場出荷値)に設定されている場合は、入力する必要はありません。)

(※a)……

メニュー画面

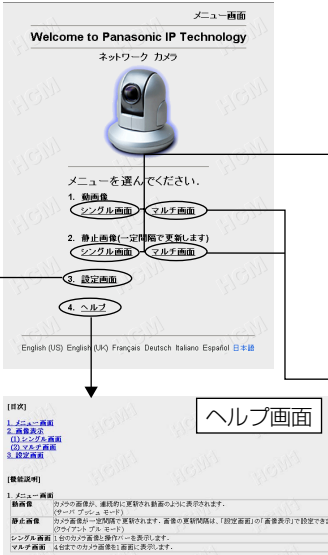
画像表示

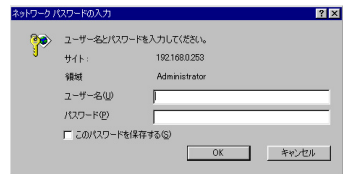
シングル画面

マルチ画面

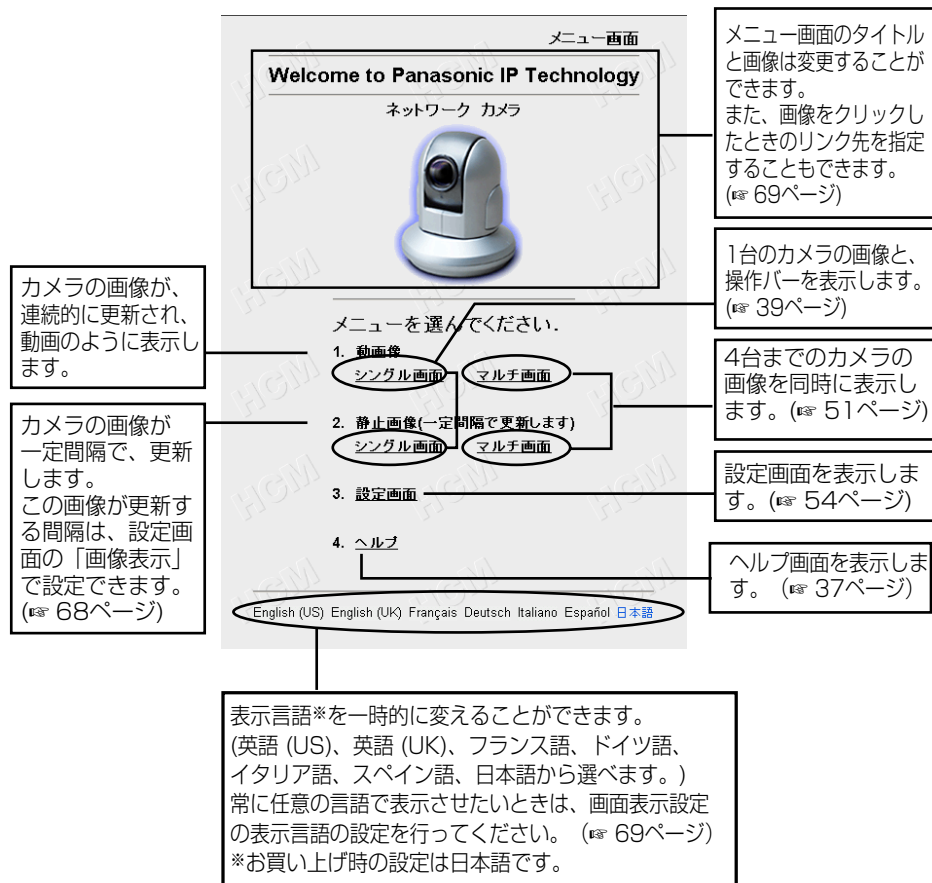
ヘルプ画面

設定画面

(※a)

- メニュー画面や設定画面へ接続する際に右の認証画面(※a)を表示し、ユーザー名とパスワードによるネットワークカメラのセキュリティ管理ができます。
  工場出荷時は、認証画面は表示されません。
  (管理者の設定で「無し」に設定されています。☞ 62〜64ページ)

(※a)

- **セキュリティの問題が発生することがありますので、購入後は早めのセキュリティ管理設定をおすすめします。**

メニュー画面について

メニュー画面では、「動画像」、「静止画像」、「シングル画面」、「マルチ画面」、「設定画面」、「ヘルプ」の選択ができます。

1台のカメラの画像を見る

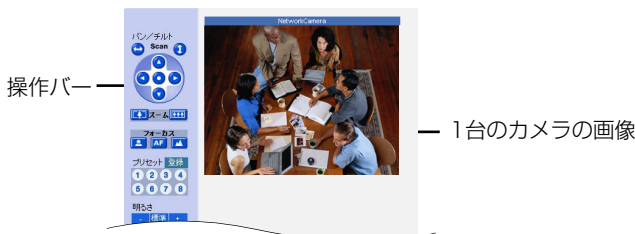
1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 ウェブブラウザのアドレス枠に "http://IPアドレス (またはURL)：ポート番号" を入力し、 Enter を押す

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 動画像または静止画像の「シングル画面」を選択する

1台のカメラの画像を表示します。

4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

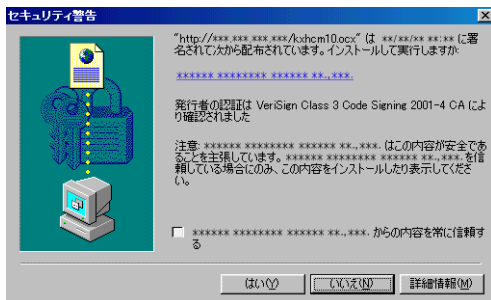
● 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により、画面にノイズが入ることがあります。
お住いの地域で決められた電源周波数を設定してください。(☞ 84ページ)

● 画像が更新される時間は、ネットワークの状態、コンピューターの能力、被写体により変わります。
● 動画像での同時接続で、表示可能な台数は30台までです。31台目を接続すると、青の画像が表示されます。(一時保存画像も同様に、同時接続で表示可能な台数は、30台までです。)
● ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。(☞ 68ページ「動画表示時間制限」)
再度、動画像に戻すには、ブラウザの「更新」(または「再読み込み」)「解像度」、「画質」、「表示サイズ」のどれかを押すことで動画像に戻ります。
● ブラウザにInternet Explorerをご使用のとき、画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ブラウザの「更新」ボタンを押してください。
● 「画像表示の設定」において公開時刻指定をしているときは、指定時刻以外に見ると青の画像が表示されます。
● 640×480ドットの画像撮影時、画面上で動くものに走査線ぶれが発生し画像が鮮明でないことがあります。

つづく

1台のカメラの画像を見る

■ 画像が表示されないときは

● ウェブブラウザとしてInternet Explorerをご使用の場合は、動画を表示するために ActiveXコントロール（☞121ページ）をダウンロードする必要があります。
「シングル画面」あるいは「マルチ画面」（動画像の場合）をクリックした後に、しばらくすると、次の画面が表示されます。 **はい(Y)** をクリックして、ダウンロードしてください。

ブラウザのセキュリティの設定内容によっては、次の画面が表示されることがあります。

そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度、アクセスしてください。

① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする

② 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の **レベルのカスタマイズ(C)...** をクリックする

③ 「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また、"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する

（ActiveXコントロールは、1度読みこむとパソコンの中に保存されますので、2回目以降はダウンロードの必要はありません。）

● ネットワークカメラのIPアドレスを変更した場合は、新しいIPアドレスをブラウザへ入力してください。

● ネットワークの状況によっては、ウェブスクリーンがすぐには現れないことがあります。少しお待ちください。

● パソコンの設定において、ネットワークカメラがプロキシを経由してアクセスしている場合は、プロキシを使わないように設定してください。（☞ 32〜34ページ）

● Windows 2000またはXPを使用していて「アプリケーションのインストール」の権限がない場合は、権限を変更してアプリケーションのインストールができるようにしてください。

マウスでクリックした位置を画面の中央にもってくる（クリック＆センタリング機能）

画像上の見たいところにカーソルを移動し、クリックするだけで画面の中央にもってくることができます。

1 見たいところにカーソルを移動する

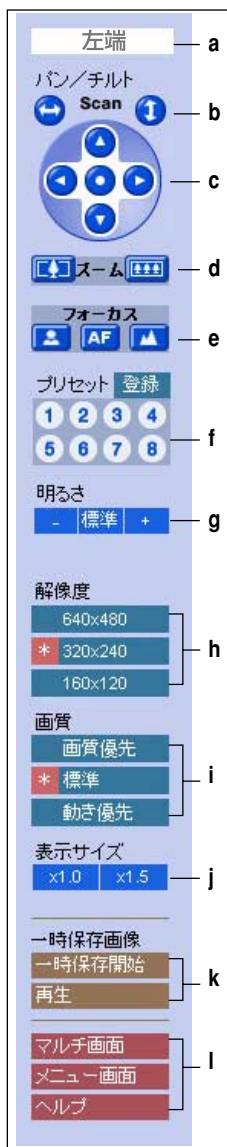
カーソル

2 クリックする

- カーソル位置が画面の中央になるようにレンズがパン／チルトします。

- 操作バーの上側に「終端表示」が表示された場合は、それ以上レンズが動きません。
- 操作バーの上側に「禁止」が表示されている場合は、クリック＆センタリング機能は使えません。（☞ 85ページ）
- ブラウザにInternet Explorerをご使用のとき、画像の左上に ☒ が表示されることがあります。ブラウザの「更新」ボタンを押してください。
- カメラの位置によっては、クリックした位置が画面の中心からずれる場合があります。

1台のカメラの画像を見る

操作バーについて

a. カメラ動作の終端と禁止表示：
- 終端表示
  カメラの上、下、左、右の終端位置への移動時およびズーム、フォーカスの最小／最大値に達した時に、それぞれの終端を表示します。（上端、下端、左端、右端、終端）
- 禁止表示
  パン/チルト/プリセット/ズーム／フォーカス／明るさ調整を設定画面のカメラ設定で、「禁止」に設定している。あるいは、設定画面の画像転送で、一時保存操作を「禁止」に設定しているときにそれらのボタンをクリックすると「禁止」と表示されます。

b. パン／チルトスキャン：水平方向 (左、右) または垂直方向 (上、下)
全域移動後、現在位置で止まります。また、移動中に画面を停止したいときは、停止したいところで画面をクリックします。
水平方向 (↔) 垂直方向 (↕)

c. パン／チルト／ホームポジション：カメラの方向を操作します。
パン (◀：左、▶：右) チルト (▲：上、▼：下)
ホームポジション (●：中央)

d. ズーム：画面をズームします。(☞ 44ページ)
テレ（ ）ワイド（ ）（全10段階）

e. フォーカス：画像のピントを合わせます。(☞ 44ページ)
近く（ ）オート（AF）遠く（ ）

f. プリセット：登録した位置へカメラの方向を移動できます。
8カ所まで登録できます。(☞ 47～49ページ)

g. 明るさ：画像の明るさを9段階（標準を含む）で調節します。
（－：暗くなる、標準：標準 (工場出荷値)、＋：明るくなる）

h. 解像度：画像の解像度を選択できます。
〔640×480、320×240 (工場出荷値)、160×120〕

i. 画質：画像の画質を選択できます。
- 画質優先 . . 画質を優先します。（動きは遅くなります。）
- 標準 . . . . . .標準の設定です。（工場出荷値）
- 動き優先 . . 動きを優先します。（画質は粗くなります。）

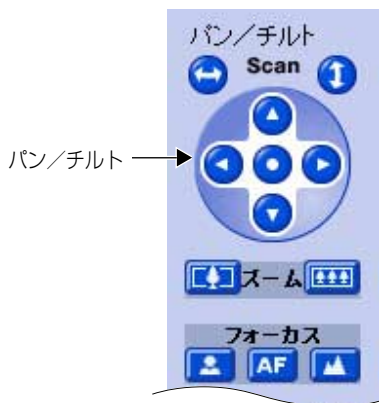
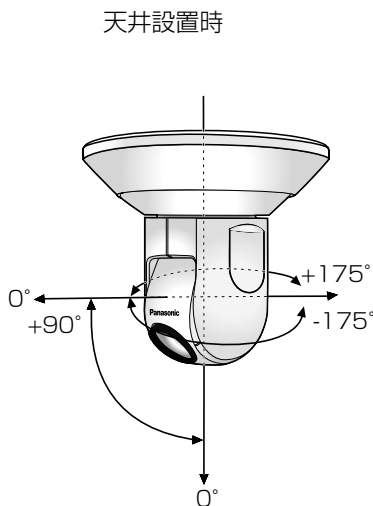
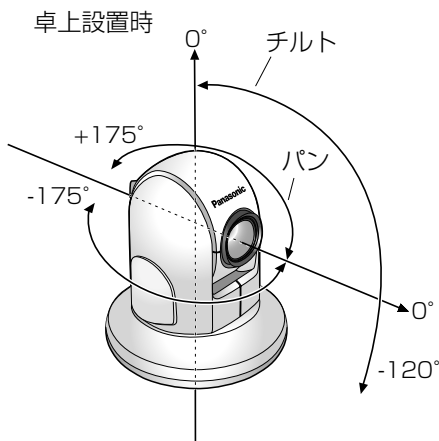
j. 表示サイズ：画像の大きさを1倍（工場出荷値）あるいは1.5倍 (解像度は変わりません) に調整します。

k. 一時保存画像：転送条件を「無し」にしたときの画像の一時保存、再生をします。(☞ 45ページ)

l. 関連づけられたそれぞれの画面（マルチ画面、メニュー画面、ヘルプ）を表示します。

- 画像がすぐに表示されない、または正常に表示されないときは、ブラウザのツールバーにある「更新」あるいは、「再読み込み」ボタンをクリックしてください。

■ パン/チルトの操作

パン (水平方向) またはチルト (垂直方向) ボタンでカメラの向きを変えることができます。
ボタンをクリックすると、カメラが一定の角度で向きを変えます。
微調整は、クリック＆センタリング機能で行うことができます。(☞ 41ページ)

● パン/チルトの動作範囲

- 電源ON時にカメラの向きを手で変えないでください。
  カメラの向きを誤って手で変えたり、ものが当たったりしてパン／チルト可動部が動いてしまうと、カメラが記憶しているパン／チルト位置と実際のパン／チルト位置がずれてしまいます。
  その場合は、ネットワークカメラの再起動を行ってください。(☞ 92ページ)

つづく

1台のカメラの画像を見る

■ ズームの操作

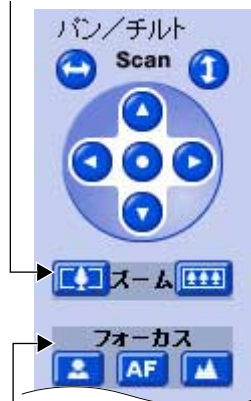
テレ（ ）でズームイン（最大21倍）、ワイド（ ）でズームアウトします。ボタンをクリックすると、画面が一定の段階でズームイン／ズームアウトします。ズームイン／ズームアウトは全部で10段階です。

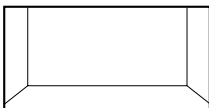
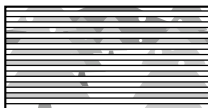
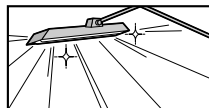
ズーム

フォーカス

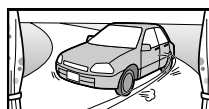
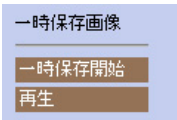
■ フォーカスの操作

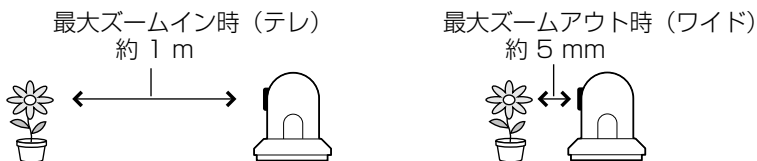
フォーカスには、自動でピントを合わせるオートフォーカスと、手動で合わせるマニュアルフォーカスの2つのモードがあります。

- オートフォーカスモードで使用するとき
  AF ボタンを押します。（通常はオートフォーカスモードで使用することをおすすめします。）マニュアルフォーカスモードからオートフォーカスモードに戻すときなども AF ボタンを押します。
- マニュアルフォーカスモードで使用するとき（全40段階）
  または ボタンを押すことによってマニュアルフォーカスモードになります。
  - 近くにピントを合わせるとき
    ボタンを押すと、ピントが合う位置が近くに移動します。
  - 遠くにピントを合わせるとき
    ボタンを押すと、ピントが合う位置が遠くに移動します。

- 被写体によっては、オートフォーカスでピントが合いにくいものがあります。
  下記のような被写体ではピントが合うまでに時間がかかったり、ピントが合わなかったりすることがあります。このような場合は、オートフォーカスボタン（AF）を押して、再度オートフォーカス動作をさせてください。
  それでもピントが合わないときは、マニュアルフォーカスボタン（ 、 ）でピントを合わせるか、パン／チルトおよびズーム機能を使って被写体を変更してください。
- マニュアルフォーカスモードで または が動作しないときは、ブラウザの「アクティブスクリプト」の設定を「有効にする」にしてください。（☞ 115ページ）

オートフォーカスでピントが合いにくい被写体

● 白い壁などコントラストがないもの

● ブラインドなどが画面全体にあるもの

● 蛍光灯などの高輝度体があるもの

● ガラス越しに映したもの（ガラスの表面にピントが合うときがあります。）

● 夜景など、暗い中でライトが点在するようなもの

● 高速で動いているもの

● ズームの位置によっては、ピントが合いにくいときがあります。
ワイドボタン（ボタン）で、ズームアウトするか、被写体を変更してください。

被写体までの最短距離とズーム位置の関係

一時保存画像について

操作バー内の一時保存画像の表示内容は、「画像転送の設定」の「転送条件」で設定した内容により変わります。（☞ 71ページ）

転　送　条　件	
「無し」にしたとき	「アラーム」または「タイマー」にしたとき
一時保存画像 一時保存開始 再生	一時保存画像 時刻指定１ 時刻指定２

■ 一時保存開始 ボタン

一時保存開始 をクリックすると、画像がカメラ内部のメモリーに保存されます。この画像は、クリック時に設定されている解像度や画質で、一時保存されます。画像サイズや使用環境により保存時間が変わります。

● 一時保存画像の枚数は、解像度、画質、被写体により変わります。解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約560枚です。
● 一時保存開始 をクリックした後、内部メモリーが一杯になったとき、一時保存は自動的に停止します。
● 再度、一時保存開始を行うと、一時保存していた画像はすべて消去され、新たに画像が内部メモリーに保存されます。
● 一時保存画像を見ているときでも、他のパソコンにより一時保存を行うと、見ている画像は書き換えられます。

つづく

1台のカメラの画像を見る

■ 再生 、時刻指定1 、時刻指定2 ボタン

再生　：一時保存開始ボタンにより保存した画像を表示します。

時刻指定1　：アラームあるいは、タイマーで「時刻指定1」に設定した条件により、保存した画像を表示します。

時刻指定2　：アラームあるいは、タイマーで「時刻指定2」に設定した条件により、保存した画像を表示します。

画像は、以下のようになります。

一時保存画像

1. 再生

No. 1 日付:2002年 4月15日 午後10時20分20秒 93ミリ秒

<100　<10　<前頁　連続再生　次頁>　10>　100>

2. シングル画面
3. メニュー画面
4. ヘルプ

画像No.と日付、時刻を表示する

連続再生
保存された画像を連続して表示する

<前頁 または **次頁>**
表示されている画像の前画面または次画面を表示する

<10 または **10>**
表示されている画像の10画面前の画面または、10画面後の画面を表示する

<100 または **100>**
表示されている画像の100画面前の画面または、100画面後の画面を表示する

次の場合、保存した画像は消えます。
- 電源オフをしたとき
- 「再起動」あるいは「バージョンアップ」「工場出荷値に戻す」を行ったとき
- 「画像転送」、あるいは「カメラ名と時計」の内容を保存したとき
- 「一時保存開始」ボタンを押したとき（転送条件を「無し」にしたときのみ）

見たいところの画像位置を登録して見る（ホームポジション／プリセット機能）

見たいところを登録できます。（ホームポジション1カ所、プリセットボタン8カ所）

（登録済：プリセットボタンは青色で表示されます。
未登録：プリセットボタンは白色で表示されます。）

操作バー内のホームポジション／プリセットボタン（①～⑧）をクリックするだけで、自動的に登録された位置を画面の中央にもってくることができます。また、ネットワークカメラの電源を入れた時、カメラはホームポジションで設定された方向を向きます。

ホームポジションの登録のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

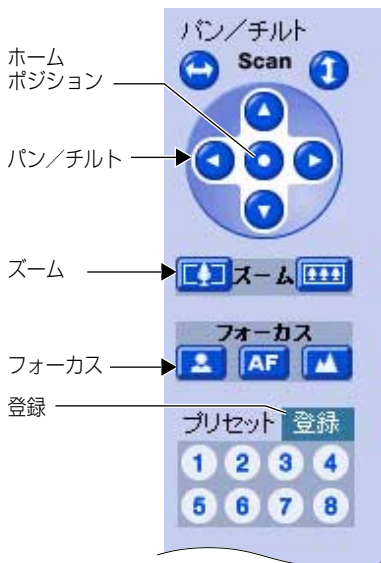
  中止するときは、取消 をクリックします。

2 パン／チルト、ズーム、フォーカスで登録したい画面を調節する

3 ホームポジションをクリックする

- 保存が完了すると操作バーの上に "成功しました！"が表示されます。

4 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

1台のカメラの画像を見る

プリセットの登録のしかた

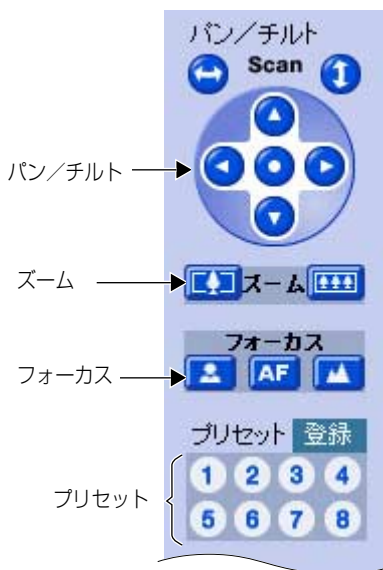
1 登録 をクリックする

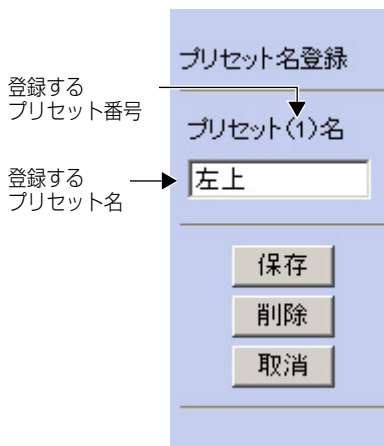
● 登録 が 取消 に変わります。

中止するときは、 取消 をクリックします。

2 パン／チルト、ズーム、フォーカスで登録したい画面を調節する

3 登録するプリセット番号（①～⑧）を選ぶ

(例) プリセット番号 ① に「左上」を登録する

4 プリセット名を入力する

● 半角：15文字まで
● 全角：7文字まで
● 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
(☞126～127ページ)
ただし [スペース]、["]、[']、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[：] は使えません。

5 保存 をクリックする

● 取消 をクリックすると登録しないでシングル画面の操作バーに戻ります。
● 続けて登録するときは手順「2」から行ってください。

6 取消 をクリックする

● シングル画面の操作バーに戻ります。

● プリセット登録では、登録時に設定されている明るさ、ホワイトバランス、フォーカスモードも一緒に登録されます。

● マニュアルフォーカスモードでプリセット登録されたプリセット番号を押した後、パン・チルト／ズーム操作を行ってもマニュアルフォーカスモードで動作します。オートフォーカスモードに戻るときは、 AF を押してください。(☞ 44ページ)

● カメラ設定でプリセット登録操作を「禁止」にすると (☞ 85ページ)、 登録 は表示されません。

見る

1 ホームポジションまたは登録されているプリセット番号をクリックする

● 登録されたところの画像が表示されます。

変更／削除のしかた

1 登録 をクリックする

- 登録 が 取消 に変わります。

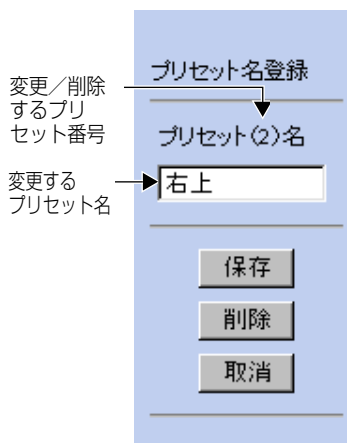
  中止するときは、 取消 をクリックします。

2 パン／チルト、ズーム、フォーカスで登録する画面を調節する

3 ホームポジションまたはプリセット番号(①～⑧)をクリックする

- ホームポジションを選んだ場合
  ➡ 手順「5」へ

4 変更する場合は、表示されたプリセット名を変更し、 保存 をクリックする
削除する場合は、 削除 をクリックする

- 取消 をクリックすると変更または削除しないでシングル画面の操作バーに戻ります。
- 続けて変更または削除したいときは手順「2」より行ってください。

5 取消 をクリックする

- シングル画面の操作バーに戻ります。

複数台のカメラの画像を見る

● 設定画面で「マルチ画面」の設定をする必要があります。(☞ 88ページ)

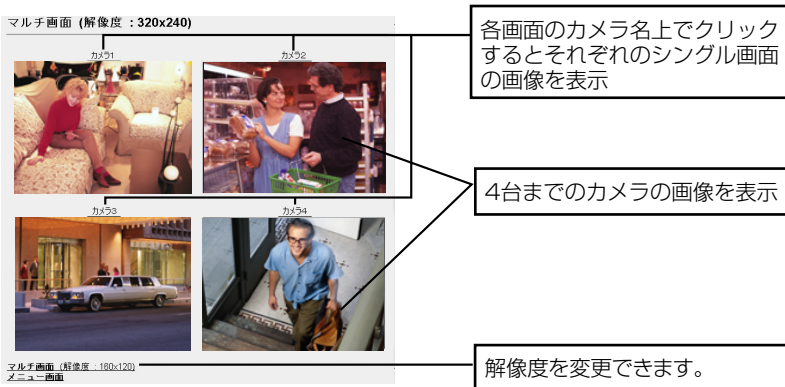
1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 ウェブブラウザのアドレス枠に“http://IPアドレス（またはURL）:ポート番号”を入力し、Enter を押す

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● メニュー画面が表示されます。

3 動画像または、静止画像の「マルチ画面」を選択する

● カメラの画像は、4台まで表示されます。

4 終了するときは、ウェブブラウザを終了する

● マルチ画面では、640×480の解像度を表示させることはできません。
● マルチ画面で動画像をご覧になるときは、画像の更新速度の低下を防ぐため、Ethernet ハブには、Ethernet スイッチングハブを使用することをおすすめします。
● 画像の更新がおそいときは、各カメラの「ネットワークの設定」で「通信帯域制限」データ量を低くすると改善されることがあります。
● 弊社製品KX-HCM1、KX-HCM2、KX-HCM130、KX-HCM170もマルチ画面に登録可能です。
● Motion JPEGのマルチカメラにおいて、表示されているカメラに動画表示時間制限（☞ 68〜70ページ）の機能が設定されていた場合、動画は停止します。

つづく

複数台のカメラの画像を見る

● ネットワーク上のデータ量を減らすために、動画像表示を自動的に静止画表示に切り替えることができます。（☞ 70ページ「動画表示時間制限」）

■ マルチ画面の映像が表示されないとき

● 各カメラにIPアドレスが設定されていて、正常に接続されているか確かめてください。
● 設定画面で「マルチ画面」の設定内容を確かめてください。（☞ 88ページ）
● パソコンの設定において、各カメラの接続がプロキシ経由になっていないことを確かめてください。（☞ 32ページ）

■ パソコンへの静止画の保存方法

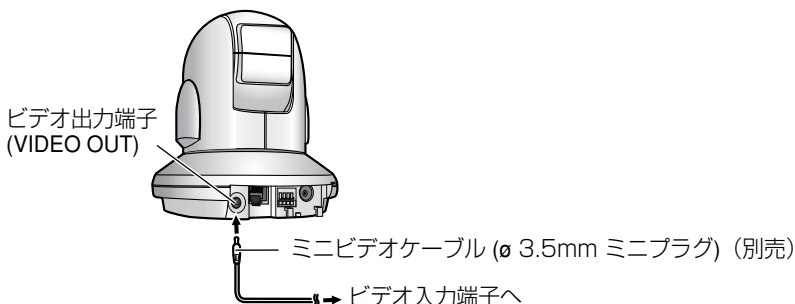
「シングル画面」と「マルチ画面」の場合

● 静止画像でのみ画像を保存することができます。（動画像では保存できません。）
保存したい静止画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。画像の名前を入力して保存してください。
静止画像の時間間隔を30秒以上に設定することをおすすめします。

「一時保存画像」の場合

● **[連続再生]**操作中を除いて、保存することができます。
保存したい再生画像上でマウスの右ボタンをクリックし、「名前を付けて画像を保存」を選択してください。

テレビでネットワークカメラの画像を見る

ネットワークカメラの画像をテレビで見たり、ビデオに録画することができます。

● 市販のミニビデオケーブル (ø 3.5mm ミニプラグ) をお買い求めください。

携帯電話でネットワークカメラの画像を見る

携帯電話のインターネットで、ネットワークカメラの画像（静止画像）を見ることができます。

1 携帯電話のアドレス枠に "http://IPアドレス (またはURL)：ポート番号/mobile" を入力し接続する

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

● 画像が表示されます。（ただし、動画像は表示できません。）

● パン／チルト／ズーム操作により終端位置に移動した場合、そのキー番号と矢印は表示されません。

（例）左端に移動したとき

● 携帯電話の機種によっては、接続できなかったり、画像が表示されないことがあります。
また、ネットワークカメラのすべての画面にセキュリティ（認証設定）を設定しているときは、認証機能のある携帯電話でしか接続できません。
確認済機種の情報は、パナソニックのサポートウェブサイト（http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html）を参照してください。

● 携帯電話によってポート番号80番しか使用できないことがあります。
詳しくは、パナソニックのサポートウェブサイト(http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html) を参照してください。

ネットワークカメラの各設定を行う

設定画面について

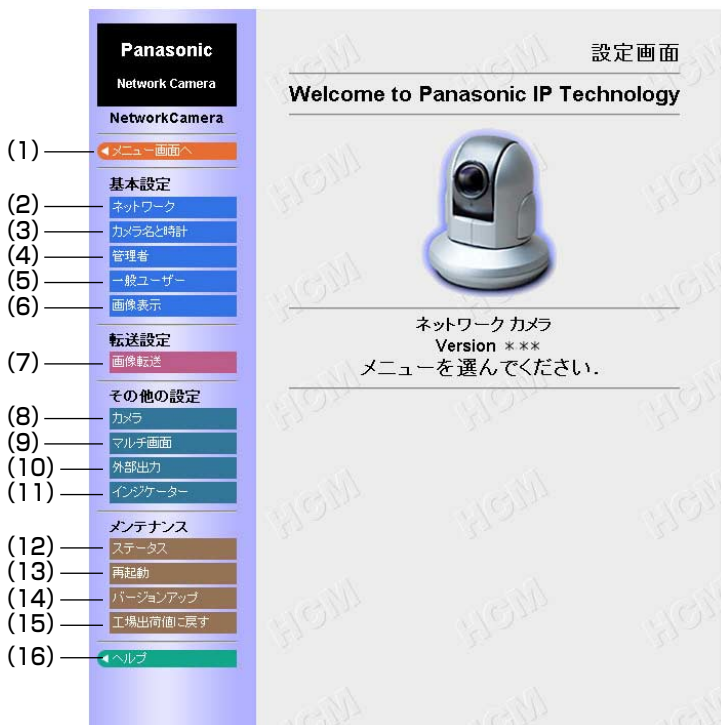
1 パソコン上で、ウェブブラウザを起動する

2 アドレス枠に“http://IPアドレス（またはURL）：ポート番号”を入力し、Enter を押す

（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）

- メニュー画面が表示されます。

3 「**3.設定画面**」をクリックする

- 設定画面が表示されます。

(1)メニュー画面へ	「動画像」、「静止画像」、「シングル画面」、「マルチ画面」、「設定画面」、「ヘルプ」の選択ができます。

[基本設定]

(2) ネットワーク	IPアドレス、デフォルトゲートウェイ、DNS、DDNS、通信帯域制限の設定
(3) カメラ名と時計	カメラ名と年、月、日、時刻の設定、時計の自動調整の設定
(4) 管理者※	認証設定、管理者のセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(5) 一般ユーザー※	一般ユーザーのセキュリティ（ユーザー名、パスワード）の設定
(6) 画像表示	表示言語、メニュー画面、画面の解像度、画質、静止画像を選択したときの表示更新間隔の設定および動画表示時間制限※、公開時刻指定の設定

[転送設定]

(7)画像転送	転送条件、画像転送の時刻、画像解像度・画質、間隔、転送方法の設定

[その他の設定]

(8) カメラ	ホワイトバランス、電源周波数の設定、明るさ調整とパン（左右）/チルト（上下）操作、プリセット登録、ズーム操作、フォーカス操作の許可または禁止の選択、パン範囲、チルト範囲の指定
(9) マルチ画面※	2～4台目の IP アドレスまたはホスト名、表示名の設定（4台まで）
(10) 外部出力	デジタル信号出力の設定【開放、短絡】
(11) インジケーター	インジケーターの点灯（常時／アクセス時）、消灯の設定

[メンテナンス]

(12)ステータス	ネットワークカメラの設定／動作状態
(13) 再起動	設定値を保存したままの再起動
(14) バージョンアップ	最新のファームウェアへの更新
(15) 工場出荷値に戻す	すべての設定値を工場出荷時の値に戻す（時計を除く）

(16) ヘルプ	ネットワークカメラ「設定画面」の設定項目や機能についての説明

※「管理者」や「一般ユーザー」、「動画表示時間制限」、「マルチ画面」の設定をしたときは、設定時に動画像を見ている人に設定内容が反映されません。設定後に「(13) 再起動」を行うことで反映することができます。

ネットワークカメラの各設定を行う

各設定を行う

メニュー画面へ

メニュー画面に戻ります。

1 ネットワークカメラの設定画面で ◀メニュー画面へ をクリックする

● メニュー画面（☞ 38ページ）が表示されます。

ネットワークの設定

● セキュリティ管理のために、セットアップ CD-ROM から設定内容の変更ができないようにします。

● ポート番号、IP アドレス、サブネットマスク、DHCP、接続タイプ、デフォルトゲートウェイ、DNS、DDNS、使用する通信データ量を設定することができます。
〔この章でのネットワークの設定項目は、セットアップ CD-ROM の設定項目（接続タイプを除く）と同じ内容です（☞ 21、26ページ）〕

1 ネットワークカメラの設定画面で ネットワーク をクリックする

● ネットワーク設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。
- 各々の入力項目については、58〜59ページを参照してください。
- ネットワークカメラのセキュリティ管理のため、セットアップ CD-ROMのセットアッププログラムからの設定内容の変更をできないようにするには、「1.セットアップソフトウェアからの設定を有効にする」のチェックをはずしてください。

- 通信帯域制限設定は、次の解像度におけるファイルサイズを参考に設定してください。
  1枚のJPEG画像の通常のファイルサイズは、次のようになります。（画質の設定は標準です）
  160×120：約 2.7 kbyte（21.6 kbit）
  320×240：約 10 kbyte（80 kbit）
  640×480：約 18 kbyte（144 kbit）
  ファイルサイズは、画質や被写体の条件（明るさ・被写体の状態など）により変わります。
- 「DDNSサーバーを利用する」の項目内の連絡先E-mailアドレスを入力すると「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

成功しました！

設定は保存されました． 再起動してください．

* 注意：再起動すると一時保存されている画像はすべて消去されます．

再起動！

4 再起動！ をクリックする

- カメラが再起動し、メニュー画面が表示されます。

つづく

ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
ポート番号	● ネットワークカメラのポート番号を設定することができます。（工場出荷値は、80です。）インターネット接続のときにルーターを使用して、2台以上のカメラをネットワークにつないでいる場合、それぞれのカメラに独自のポート番号を設定する必要があります。 （☞ 30ページの図） その際、以下のポート番号は設定しないでください。 • 同じネットワークに接続されているネットワーク製品で使用しているポート番号 • 20、21、25、110（ネットワークカメラで、すでに使用されています。） ● 設定は（1～65535）の範囲です。 ● プロバイダーによっては、80のポート番号を使用できないことがあります。その際は、グローバルIPアドレスでアクセスできるポート番号（工場出荷値は80）をネットワーク管理者または、プロバイダーから入手してください。
IPアドレスを指定する ● IP アドレス ● サブネットマスク	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからIPアドレスを指定されているときは、「IPアドレスを指定する」をチェックして、指定されたIPアドレスとサブネットマスクをデータ入力欄に入力してください。 ● ローカルネットワークでご使用の場合は、パソコンと同じクラス（☞22ページ）で設定してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DHCP（IPアドレス自動獲得）を指定する ● ホスト名	● プロバイダーのDHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) サーバー機能（DHCPサーバーよりネットワークカメラのIPアドレスを自動的に割り当てる機能）をお使いのときはチェックを入れ、プロバイダーの指示に従い、必要なときにホスト名を入力してください。 （ホスト名が認証になっているときがあります。） ● ホスト名には、半角英数字のみ使えます。（☞126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

設定項目	設定内容
接続タイプ	● 通常は「Auto Negotiation」を選択してください。 うまく接続できないときは、112ページの「故障かなと思ったとき」の「ネットワークカメラのメニュー画面が表示されない」を参照してください。
デフォルトゲートウェイ※1	● ネットワーク管理者またはプロバイダーからデフォルトゲートウェイのアドレスを取得し、デフォルトゲートウェイのアドレスをデータ入力欄に入力してください。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
DNS サーバー※1	● 以下の場合、DNSサーバーの設定が必要です。 ・画像転送時にFTP転送、メール転送を利用するとき ・マルチ画面の設定にてネットワークカメラをホスト名で登録するとき ・DDNSを利用するとき ● ネットワーク管理者または、プロバイダーからDNSサーバーのアドレスを取得し、DNS (Domain Name System) のIP アドレスを入力してください。DNS は2つまで設定できます。 ● 192.168.0.253のように4つの数字（0〜255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません。）
みえますねっと (DDNSサーバーを利用する) **• 連絡先E-mailアドレス**※2 **• カメラURL** **• 利用者登録**	● 固定でないアドレスをプロバイダーが指定する場合、または、ドメイン名を含むURLを使用したい場合は、みえますネットへの契約が必要です。 「DDNSサーバーを利用する」をチェックし、連絡先E-mailアドレスを入力してください。 DDNSサービスの詳細情報については、ウェブサイト (http://www.miemasu.net) を参照してください。 ● 連絡先E-mailアドレスには、半角英数字のみ使えます。(☞126ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
通信帯域制限	● カメラから送信するデータ量を制限することができます。 ●「0.1Mbit/s」 から「制限しない」の間で選んでください。

※1 DHCPサーバーより自動取得する場合は、設定する必要はありません。
※2 連絡先E-mailアドレスを入力すると、「みえますねっと」サーバーから登録のご案内メールが送付されます。

カメラ名と時計の設定

カメラ名と年、月、日、時刻を設定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で カメラ名と時計 をクリックする

● カメラ名と時計の設定画面が表示されます。

2 カメラ名と年、月、日、時刻を設定する

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、設定した内容は保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

設定項目	設定内容
カメラ名	● ここで設定した名前が画像の上に表示されます。 ● 全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし［スペース］は使えません。 半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。 (☞126～127ページ) ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
時計	● 最初に、時刻表示設定（12時間または24時間）を選んでください。 続いて選択した時刻表示に従って他の設定項目が表示されます。 ここで設定した時刻は、画像転送の条件や、一時保存画像への時刻記載に使われます。

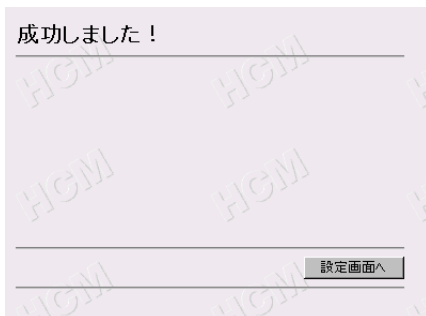
設定項目	設定内容
自動調整	正確な日付け、時刻をネットワークにより自動的に取り込みます。（カメラの電源投入後、1日ごとに） 「自動調整」を利用するときは、チェックを入れて以下の設定を行ってください。 ● NTPサーバーのアドレス※1またはホスト名※2： ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認のうえ、入力してください。 ● タイムゾーン： 地域を指定します。 「日本」(GMT+09:00 日本) の指定になっていますので、変更の必要はありません。

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

各設定を行う

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

- 時計は、常温（25℃）にて使用時、1ヵ月に約1分ずれることがあります。寒冷地や暑い所では、1ヵ月に約5分ずれることがあります。

ネットワークカメラの各設定を行う

管理者の設定

セキュリティ管理のため、認証設定とユーザー名、パスワードの設定ができます。

- **セキュリティの問題が発生することがありますので、購入後は、早めのセキュリティ管理設定をおすすめします。**
- 認証設定により、各画面へアクセスする際に認証画面を表示し、登録されているユーザー名とパスワードを入力したユーザーのみアクセスできるようにします。これにより、『設定画面』に管理者のみアクセス可能にしたり、ネットワークカメラのメニュー画面へアクセスする一般ユーザーを『一般ユーザー設定画面』に登録することにより、制限することができます。

- **第3者からのネットワークカメラの映像・各画面への不正アクセスやハッキング等の防止のため、ネットワークに接続する際には、「認証設定」と「ユーザー名・パスワード設定」を必ず行うようにしてください。**
- **「ユーザー名・パスワード」については、自己の責任で適正に管理してください。また、その設定に際しては、以下の点にも十分注意してください。**
  ・ユーザー名とパスワードはそれぞれ違うものを設定する
  ・ユーザー名、パスワードは共にできるだけ文字数が多いものを設定する
  ・パスワードは定期的に変更する

1 ネットワークカメラの設定画面で 管理者 をクリックする

- 管理者設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると入力した選択値は、保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

<table>
<tr><th>設定項目</th><th>設定内容</th></tr>
<tr><td>認証設定</td><td>認証設定は、次の3段階から選定できます。
●「無し」：認証画面を表示しません。
すべてのユーザーが、メニュー画面/設定画面にアクセスできます。
●「設定画面のみ」：設定画面のみ認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可
●「すべての画面」：メニュー画面/設定画面で認証画面を表示します。
<table>
<tr><th></th><th>管理者</th><th>登録済一般ユーザー</th><th>未登録ユーザー</th></tr>
<tr><td>メニュー画面</td><td>○</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>設定画面</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
</table>
○：アクセス可、×：アクセス不可</td></tr>
<tr><td>ユーザー名・パスワード設定</td><td>● ユーザー名（4～15文字）：管理者ユーザー名を入力する
● パスワード（4～15文字）：管理者パスワードを入力する
● パスワード再入力：確認のため同じパスワードを再入力する
●半角英数字のみ使えます。（☞126ページ）
ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[？]、[<]、[>]、[：] は使えません。</td></tr>
</table>

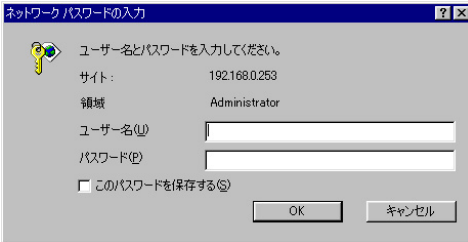
● 認証設定を「設定画面のみ」または「すべての画面」に設定したときは、ユーザー名、パスワードを必ず入力し、保存してください。

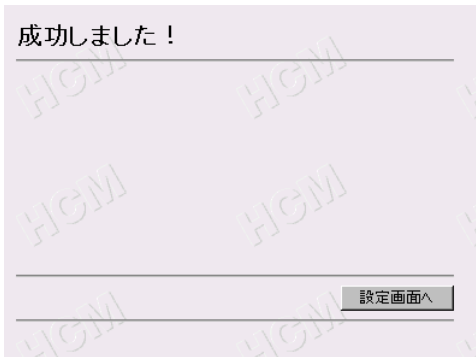
●「設定画面」では、次の認証画面が表示されます。
管理者のユーザー名とパスワードを入力してください。

●「メニュー画面」では、次の認証画面が表示されます。管理者または登録済みの一般ユーザー名とパスワードを入力してください。

つづく

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 認証画面が表示されます。
  （認証設定を「無し」に設定した場合は表示されません。）

ユーザー名とパスワードを入力して **OK** をクリックします。

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると次の画面が表示されます。

4 **設定画面へ** をクリックする

- 設定画面が表示されます。

一般ユーザーの設定

一般ユーザーのアクセスを制限することができます。
（管理者設定画面で「すべての画面」を選択している場合のみ）

- 登録できる人数は、最大30人です。
- この画面で一般ユーザーの登録、変更、削除ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で **一般ユーザー** をクリックする

- 一般ユーザー設定画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

各設定を行う

つづく

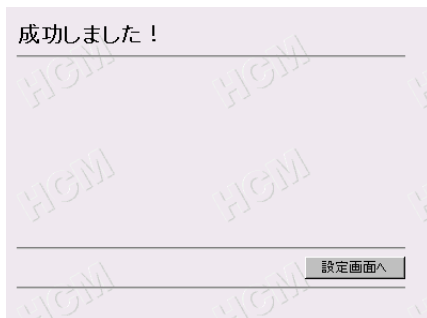
ネットワークカメラの各設定を行う

データ入力欄

設定項目	設定内容
一般ユーザー	● 一般ユーザーのユーザー名とパスワードを最大30人まで登録できる
(1)一般ユーザー名一覧	● 現在登録しているユーザーの一覧 ● 登録しているユーザー名を削除したり、パスワードを変更したいときに、一覧から選ぶ
削除	● 一覧から削除したいユーザー名を選び、 削除 ボタンをクリックする
変更	● 一覧からパスワードを変更したいユーザー名を選び、 変更 ボタンをクリックする 変更画面が表示される 一般ユーザー変更 パスワード変更 ユーザー名 NetworkCamera パスワード(4～15文字) パスワード再入力 変更 取消 新しいパスワードを入力し、確認のために再度同じパスワードを入力後、 変更 ボタンをクリックする
(2)新規登録	● 新規ユーザーを登録するとき、ユーザー名、パスワードを入力し、確認のため再度同じパスワードを入力する
ユーザー名※	● 登録したいユーザー名を入力する
パスワード※	● 新規ユーザーのパスワードを入力する
再入力※	● 上と同じパスワードを確認のため再度入力する

（※）半角英数字のみ使えます。（☞126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[＝]、[＋]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

画像表示の設定

表示言語、メニュー画面の設定ができます。
また「シングル画面」、「マルチ画面」それぞれについて以下の設定ができます。

- 「解像度」、「画質」、「静止画像表示の更新間隔」、「動画表示時間制限」、「公開時刻指定」

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像表示 をクリックする

- 画像表示設定が表示されます。

画像表示設定

1. 表示言語　日本語
2. メニュー画面
   タイトル (0～63文字)
   画像URL (0～127文字)
   リンク先URL (0～127文字)
3. シングル画面
   解像度　320x240
   画質　標準
   静止画像表示の更新間隔.　30 秒
4. マルチ画面
   解像度　320x240
   画質　標準
   静止画像表示の更新間隔.　30 秒
5. 動画表示時間制限　制限しない
6. 公開時刻指定
   ◉ 常時
   ○ 指定時刻
   □ 時刻 1 : 0 時 0 分 ～ 0 時 0 分
   □ 時刻 2 : 0 時 0 分 ～ 0 時 0 分
   □ 時刻 3 : 0 時 0 分 ～ 0 時 0 分
   □ 時刻 4 : 0 時 0 分 ～ 0 時 0 分
   ☑ 日 ☑ 月 ☑ 火 ☑ 水 ☑ 木 ☑ 金 ☑ 土

保存　取消

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると入力した設定値は、保存されずに設定画面に戻ります。

データ入力欄

(a) 表示言語を設定できます。英語 (US)、英語 (UK)、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、日本語から選べます。
- フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語を選んだ場合でも、設定画面の表示言語は英語 (UK) になります。

(b) メニュー画面の表示を設定できます。

タイトル　　：メニュー画面のタイトルを変更できます。（半角63文字まで）

画像URL　　：メニュー画面の画像を変更できます。
Web上から指定できる画像のURL※ を指定してください。（半角英数127文字まで）
(※) 画像URLの例.........http://www.○○○.gif

リンク先URL ：メニュー画面の画像をクリックしたときのリンク先を指定できます。
リンク先のURL※ を指定してください。（半角英数127文字まで）
(※) リンク先URLの例 ....http://www.○○○.co.jp

つづく

(c) シングル画面およびマルチ画面の解像度、画質、静止画像表示の更新間隔を設定できます。

解像度　：640×480　「シングル画面」設定時のみ
　　　　　320×240　工場出荷値
　　　　　160×120

画質　：画質優先：画像の画質を優先します。(動きは遅くなります。)
　　　　標準：標準の画質です。(工場出荷値)
　　　　動き優先：画像の動きを優先します。(画質は粗くなります。)

静止画像表示の更新　：静止画像を選択したときの表示更新間隔を設定します。
お好みの間隔を選択ボックスから選んでください。(10秒 ～ 5分間隔)

(d) 動画像表示から静止画像表示に切り替える時間を設定できます。
切り替えるまでの時間を選択ボックスから選んでください (10秒 ～制限しない)
※静止画像の更新間隔は、「静止画像表示の更新間隔」で設定した間隔になります。

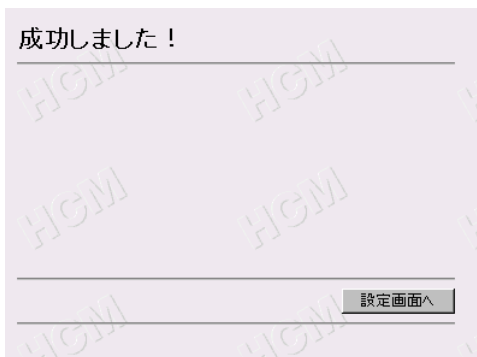
(e) 画像を公開する曜日、時刻を指定できます。

常時　：常時画像を公開します。

指定時刻　：指定したい時刻と曜日を選択してください。日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。

- 公開時間以外は、青い画像が表示されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が保存されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

画像転送の設定

タイマーまたはアラームを設定すると、自動的にEメールまたはFTPを使って、自宅などのパソコンに、転送することができます。

- 選択した転送方法により画面表示が変わります。

無し　　：画像転送機能を使用しません。（下記参照）
アラーム：転送条件がアラームの場合の転送方法を設定します。（☞ 73ページ）
タイマー：転送条件がタイマーの場合の転送方法を設定します。（☞ 80ページ）

- 画像転送機能はカメラ内部の時計により設定されます。
  画像転送機能を使う前に内部の時計をあわせてください。（☞ 60ページ）
- 画像転送時にFTP／メールを使用するときは、「ネットワークの設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSアドレスが設定されていることを確認してください。

■ 画像転送を使用しない

- 画像転送機能を使用しないように設定します。（カメラ内部に一時保存します。）

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、「1.転送条件」の 無し をクリックする

- 次の画面が表示されます。
- 購入時の転送条件は、無し に設定されています。

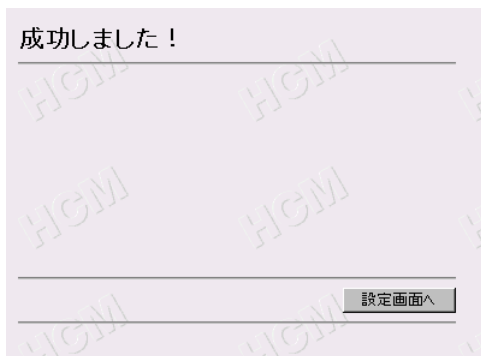
各設定を行う

つづく

2 「2.一時保存操作」の選択をする

- 画像表示の「シングル画面」で、画像の一時保存操作を禁止したいときは、「禁止」にチェックを入れてください。
- 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
- 取消 をクリックすると、設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、
  一時保存されている画像をすべて消去する をクリックします。
- 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックすると、入力した設定値は保存されません。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。
- 保存が完了すると以下の画面が表示されます。

4 設定画面へ をクリックする

- 設定画面が表示されます。

- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **電源を切る（オフ）**
  - **「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する**
  - **再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **一時保存開始 ボタンをクリックする（転送条件を「無し」にしたときのみ）**
  - **一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**

■アラームモードで転送する

〔I/Oコネクターに外部センサーを接続したときのみ（市販品）〕

- 市販の外部センサーを取り付けることにより、外部の異常をセンサーが感知し、一定の間隔で一時保存した画像を自宅などのパソコンに、Eメールや FTP で自動転送します。(☞ 98ページ)

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の **アラーム** をクリックする

- 74ページの画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、**一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックします。
- **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。
- データ入力欄については、74～77ページを参照してください。

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。

- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **・電源を切る（オフ）**
  - **・「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する**
  - **・ 再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **・ 一時保存開始 ボタンをクリックする（転送条件を「無し」にしたときのみ）**
  - **・ 一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**
- 画像を一時保存する時間の間隔と転送する時間の間隔は、画像の種類または、ネットワークの状態によっては、設定した間隔と違う場合があります。特に2人以上のユーザーがアクセスしている場合など、間隔は長くなります。
- 一時保存の画像枚数は、解像度、画質、被写体により変わります。
  設定した枚数よりも少ない場合もあります。
  解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約560枚です。
- 転送条件を「アラーム」または、「タイマー」にしているときで、指定時刻や検知時に動作しないときは、
  1　転送条件の設定項目に「アラーム」または「タイマー」が選択されているか確かめてください。
  2　外部アラーム機器が正しく接続されているか確認してください。（アラームモード時）

つづく

画像転送設定
1. 転送条件
* 次の3つの中から条件を選んでください。
無し
アラーム
タイマー
現在、「アラーム」が選択されています。
2. 時刻指定
(1) 時刻指定1
常時
指定時刻
開始: 0 時 0 分 0 秒
終了: 23 時 59 分 59 秒
日 月 火 水 木 金 土
検知する信号 立上り(開放)
(2) 時刻指定2
* 時刻指定2は、時刻指定1の時刻外で動作します。
検知する信号 立上り(開放)
3. 画像指定
(1) 解像度 320x240
(2) 画質 標準
4. 間隔指定
(1) 検知前の画像を転送する
転送間隔
1 枚 / 時
枚数 1
(2) 検知後の画像を転送する
転送間隔
1 枚 / 時
枚数 1
5. 転送方法
転送しない(上書きしない).
転送しない(上書きする).
FTP転送
サーバのアドレス又はホスト名
21
(a)
(b)
(c)
(d)
(e)
(f)
(g)
(h)
(i)

データ入力欄の説明

(a) アラームの検知により、画像を一時保存したり、転送したりします。
アラームは入力端子より発生します。（☞ 98ページ）

(b) アラームの設定時刻を設定します。

(c) 時刻指定1を設定します。
常時　　　　：常時、アラーム転送を有効にします。
指定時刻　　：開始から終了の時刻の間でアラーム転送が有効になります。
設定したい時刻と曜日を選択してください。
日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。
検知する信号※：「立上り（開放）」あるいは「立下り（短絡）」を選択してください。
（※）「立上り（開放）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。
「立下り（短絡）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを短絡にした状態です。
（☞ 98ページ）

(d) 時刻指定2は、時刻指定1で設定した時刻以外で動作します。
使用する場合は、チェックしてください。
検知する信号※：「立上り（開放）」あるいは「立下り（短絡）」を選択してください。
時刻指定1で「常時」を選択している場合は、時刻指定2の設定は無効となります。
（※）「立上り（開放）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。
「立下り（短絡）」はI/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを短絡にした状態です。
（☞ 98ページ）

(e) 一時保存するときの解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先

(f) 転送する画像を設定します。
「検知する前の画像を転送する」または「検知した後の画像を転送する」を有効にします。どちらも有効にするには、両方にチェックを入れてください。必ずどちらかにチェックを入れてください。

(g) 転送間隔：画像を転送する間隔です。
枚数　：1～3000の間で枚数を選択してください。
画像の枚数と転送する時間の間隔は、解像度、画質、被写体により変わります。設定した枚数よりも少ない場合もあります。

(h) 転送方法を選択します。1方法のみ設定可能です。
転送しない／FTP転送／メール転送

(i) 転送しない（カメラ内部に一時保存します）
上書きしない／上書きするを選択できます。一時保存した画像は、画像表示画面の時刻指定1または、時刻指定2のボタンで再生することができます。

つづく

5. 転送方法
転送しない(上書きしない).
転送しない(上書きする).
FTP転送
サーバのアドレス又はホスト名
ポート番号 (標準21)
21
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
ログイン タイミング
毎回
ファイル名
書込方法
上書きする.
データ転送方式
パッシブモード
メール転送
送信メール(SMTP)サーバのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバのアドレス又はホスト名
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
返信先
宛先
件名
本文
6. 検知時の通知指定
通知しない
メール転送
送信メール(SMTP)サーバのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバのアドレス又はホスト名
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
返信先
宛先
件名
本文
一時保存されている画像をすべて消去する.
注意: 保存すると一時保存されている画像はすべて消去されます.
保存
取消
(j)
(k)
(l)

(j) FTP転送
次の項目を設定してください。
サーバーのアドレス※1　またはホスト名（1～255文字）※2、ポート番号※3、FTPサーバーへアクセスするときのログインID※2、FTPサーバーへアクセスするときのパスワード※2、ログイン タイミング、ファイル名※2（あらかじめサーバーへ作成したディレクトリを含めても良い）、書込方法（「上書きする」と「ファイル名に日時を追加する」から選択できます。）、データ転送方式
（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[＝]、[＋]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）設定は（1～65535）の範囲です。

(k) メール転送
次の項目を設定してください。
送信メール（SMTP）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2
受信メール（POP3）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2、※4
ログインID※2：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。※4
パスワード※2：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。※4
返信先※2：返信先のEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。
宛先※2：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。
件名※3、本文※3：Eメールへ付ける件名と本文を入力してください。
（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、"0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）
（※2）半角英数字のみ使えます。（☞126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[＝]、[＋]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞126～127ページ）ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字）、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字）、全角（0～31文字）
（※4）メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認し、設定してください。

(l) 検知時の通知指定をします。
「通知しない」、「メール転送」のどちらかを選択してください。
メール転送：検知時にEメールを送信します。各項目を設定してください。
設定項目は、転送方法のメール転送と同じです。
ただし、件名は半角（0～63文字）、全角（0～31文字）

- **FTP／メール転送を使用する場合は、「ネットワークの設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSのアドレスが設定されているか確認してください。（☞ 56ページ）**

- このカメラのメール機能は、SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）を使用しているメールサーバーでのみ正確に動作します。ホットメールのように、ブラウザを介してアクセスしている場合は使用できません。

[設定例]

画像転送設定
1. 転送条件
* 次の3つの中から条件を選んでください。
無し
アラーム
タイマー
現在、「アラーム」が選択されています。
2. 時刻指定
(1) 時刻指定1
常時
指定時刻
開始: 9 時 0 分 0 秒
終了: 18 時 0 分 0 秒
日 月 火 水 木 金 土
検知する信号 立上り(開放)
(2) 時刻指定2
* 時刻指定2は、時刻指定1の時刻外で動作します。
検知する信号 立上り(開放)
3. 画像指定
(1) 解像度 160x120
(2) 画質 標準
4. 間隔指定
(1) 検知前の画像を転送する
転送間隔
1 枚 / 分
枚数 10
(2) 検知後の画像を転送する
転送間隔
1 枚 / 分
枚数 20
5. 転送方法
転送しない(上書きしない).
転送しない(上書きする).
FTP転送
サーバのアドレス又はホスト名 192.168.0.200
ポート番号 (標準21) 21
ログインID (0～63文字) Panasonic
パスワード (0～63文字) *******
ログイン タイミング 毎回
ファイル名 KXHCM
書込方法 ファイル名に日時を追加する.
データ転送方式 パッシブモード
メール転送
送信メール(SMTP)サーバのアドレス又はホスト名
受信メール(POP3)サーバのアドレス又はホスト名
ログインID (0～63文字)
パスワード (0～63文字)
返信先
宛先
件名
本文
6. 検知時の通知指定
通知しない
メール転送
送信メール(SMTP)サーバのアドレス又はホスト名 xxx.xxx.ne.jp
受信メール(POP3)サーバのアドレス又はホスト名 xxx.xxx.ne.jp
ログインID (0～63文字) NetworkCamera
パスワード (0～63文字) *******
返信先 HCM@xxx.xxx.ne.jp
宛先 HCM@xxx.xxx.ne.jp
件名 メール転送
本文 アラーム発生
一時保存されている画像をすべて消去する.
注意: 保存すると一時保存されている画像はすべて消去されます.
保存
取消
(a)
(b)
(c)
(d)
(e)
(f)

(a) 動作する時刻を月～金の午前9時～午後6時に設定します。
設定した時刻にアラームが発生したら、画像がFTPサーバーへ転送され、指定したユーザーへEメールを送ります。
検知するタイミングは、外部センサーが、「立上り（開放）※」に変わったときです。
（※）I/Oコネクターの1番ピンと3番ピンを開放にした状態です。（☞ 98ページ）

(b) 指定時刻以外では動作しません。

(c) 転送される画像の設定は、解像度160×120、画質は標準です。

(d) **検知前の画像を転送する**
検知前の1分間に1枚の間隔で撮影された10枚の画像を転送します。
検知後の画像を転送する
検知後の1分間に1枚の間隔で撮影された20枚の画像を転送します。

(e) FTP転送の設定
IPアドレス 192.168.0.200
ポート番号 . . . . 21 (標準)
ネットワーク管理者または、プロバイダーに確認のうえ、指定された番号を入力してください。
ログインID . . . . Panasonic
パスワード . . . . ＊＊＊＊＊＊＊
ログイン タイミング . . .「毎回」と「1回」から選べます。
「毎回」を選ぶと、画像を1枚転送するたびにログイン／ログアウトを繰り返します。「1回」を選ぶと、画像をすべて転送し終わるまでログインし続けます。短時間で多数の画像を転送する場合は、「1回」を選択してください。
ファイル名 . . . . KXHCM
書込方法. . . . . ファイル名に日時を追加する。
（例：KXHCM20020101093000000.jpg）
（2002年1月1日午前9時30分0秒000ミリ秒）
データ転送方式. . . . . FTPのデータ転送方式は、通常、「パッシブモード」で使用してください。
FTPサーバーが「パッシブモード」をサポートしていないときは、「アクティブモード」に変更して動作を確認してください。

(f) メール転送の設定
送信メール（SMTP）サーバーアドレス . . .xxx.xxx.ne.jp
受信メール（POP3）サーバーアドレス . . .xxx.xxx.ne.jp
ログインID . . . . .NetworkCamera
パスワード . . . .＊＊＊＊＊＊＊
ネットワークカメラからHCM@xxx.xxx.ne.jp へEメールが送られます。
件名［メール転送］
本文［アラーム発生］

ネットワークカメラの各設定を行う

■タイマーモードで転送する

- 時刻の設定により、決められた時刻に指定したFTPサーバーやEメールアドレスへ画像を転送したり、カメラ内部に一時保存したりできます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 画像転送 をクリックし、**「1.転送条件」**の **タイマー** をクリックする

- 81ページの画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面に戻ります。
- 一時保存されている画像を消去するには、**一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックします。
- **一時保存されている画像をすべて消去する** をクリックすると、入力した設定値は保存されません。
- データ入力欄については、81～83ページを参照してください。

3 設定値の入力が終わったら **保存** をクリックする

- 新しく設定した内容が登録されます。

- **保存されている画像は、次の操作を行うと消去されます。**
  - **電源を切る（オフ）**
  - **「画像転送設定」あるいは、「カメラ名と時計」の設定内容を保存する**
  - **再起動 あるいは バージョンアップ 工場出荷値に戻す を行う**
  - **一時保存開始 ボタンをクリックする（転送条件を「無し」にしたときのみ）**
  - **一時保存されている画像をすべて消去する をクリックする**
- 画像を一時保存する時間の間隔と転送する時間の間隔は、画像の種類または、ネットワークの状態によって、設定した間隔と違う場合があります。特に2人以上のユーザーがアクセスしている場合など、間隔は長くなります。
- 一時保存の画像枚数は、解像度、画質、被写体によって変わります。
  設定した枚数よりも少ない場合もあります。
  解像度を320×240、画質を標準に設定した場合で、約560枚です。
- 転送条件を「アラーム」または、「タイマー」にしているときで、指定時刻や検知時に動作しないときは、
  1 転送条件の設定項目に「アラーム」または「タイマー」が選択されているか確かめてください。
  2 外部アラーム機器が正しく接続されているか確認してください。（アラームモード時）

データ入力欄の説明

(a) 指定した時刻に画像を一時保存したり、転送したりします。

(b) 指定する時刻を設定します。

(c) 時刻指定1を設定します。
常時　　：常時、設定した間隔で画像の保存や転送をします。
指定時刻：開始から終了時刻の間で動作します。
設定したい時刻と曜日を選択してください。
日をまたぐ設定のときは、開始の曜日にチェックを入れてください。

(d) 時刻指定2は、時刻指定1で設定した時刻以外でのみ動作します。
使用する場合はチェックをしてください。
※時刻指定1で常時を選択している場合は、時刻指定2の設定は無効となります。

(e) 一時保存するときの解像度と画質を選択します。
解像度：640×480／320×240／160×120
画質　：画質優先／標準／動き優先

つづく

(f) 時刻指定1、時刻指定2の画像転送の時間間隔を設定します。

- FTP転送またはメール転送で転送される画像の更新が遅い、または古い画像が転送される場合には、間隔指定を長く設定してください。
  （シングル画面の一時保存画像（時刻指定1または2）の保存画像枚数が必要以上に多くならないように間隔指定を設定してください。）

(g) 転送方法を選択します。1方法のみ選択できます。
転送しない／FTP転送／メール転送

(h) 転送しない（カメラ内部に一時保存します）
上書きしない／上書きするを選択できます。一時保存した画像は、画像表示画面の時刻指定1または時刻指定2のボタンで再生することができます。

(i) FTP転送

次の項目を設定してください。

サーバーのアドレス※1　またはホスト名（1～255文字）※2、ポート番号※3、FTPサーバーへアクセスするときのログインID※2、FTPサーバーへアクセスするときのパスワード※2、ログイン タイミング、ファイル名※2（あらかじめサーバーへ作成したディレクトリを含めても良い）、書込方法（「上書きする」と「ファイル名に日時を追加する」から選択できます）、データ転送方式

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、 "0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[＝]、[＋]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

（※3）設定は（1～65535）の範囲です。

(j) メール転送

次の項目を設定してください。

送信メール（SMTP）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2

受信メール（POP3）サーバーのアドレス※1またはホスト名（1～255文字）※2、※4

ログインID※2：受信メール（POP3）サーバーのログインIDを入力してください。※4

パスワード※2：受信メール（POP3）サーバーのパスワードを入力してください。※4

返信先※2：送信先のEメールアドレスを入力してください。管理者のEメールアドレスを入力することをおすすめします。

宛先※2：Eメールの受信側のアドレスを入力してください。

件名※3、本文※3：Eメールへ付ける件名と本文を入力してください。

（※1）192.163.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし、 "0.0.0.0" と "255.255.255.255" は使えません。）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[＝]、[＋]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。

（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字および ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 126～127ページ）
ただし、["] は使えません。
件名は、半角（0～44文字）、全角（0～22文字）
本文は、半角（0～63文字）、全角（0～31文字）

（※4）メール転送時にPOP3の認証が必要なときは、ネットワーク管理者またはプロバイダーに確認し、設定してください。

- **FTP／メール転送を使用する場合は、「ネットワーク設定」でデフォルトゲートウェイ、DNSのアドレスが設定されているか確認してください。（☞ 56ページ）**

ネットワークカメラの各設定を行う

カメラの設定

- ホワイトバランスや電源周波数（蛍光灯による画面ノイズを防止します）を設定することができます。
- 明るさの調整、パン／チルト（パンスキャン/チルトスキャンなどを含む）プリセット登録、ズーム操作、フォーカス操作、パン範囲指定、チルト範囲指定を禁止して、画面の操作を限定することができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で **カメラ** をクリックする

- 次の画面が表示されます。

2 データー入力欄にそれぞれの設定値を入力する

- 入力した設定内容を取り消すときは、 **取消** をクリックします。
- **取消** をクリックすると、入力した設定値は保存せずに設定画面へ戻ります。

データ入力欄

設定項目	設定内容
ホワイトバランス	● 次の設定を選ぶことができます。 ・自動（工場出荷値）･･･ 自動調整 ・屋内. . . . . 2800K、電球色 ・蛍光灯（白色）･･････ 3600K、白色 ・蛍光灯（昼白色）････ 4000K、昼白色 ・屋外. . . . . 6000K、太陽光 ・ホールド . . . . 現在のホワイトバランスをホールドします。 ※ホームポジション／プリセット登録時に、この設定内容も登録されます。
電源周波数	● 電源周波数によっては、蛍光灯などの照明の影響により画面にノイズが入ることがあります。 お住まいの地域で決められた電源周波数を設定してください。 ・50Hz (工場出荷値) ・60Hz
明るさ調整	● 明るさ調整を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、明るさ調整のボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。
パン／チルト／プリセット操作	● パン／チルト／プリセット操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、パン／チルト／プリセットのボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。 またクリック＆センタリング機能も禁止されます。
プリセット登録操作	● プリセット登録を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、プリセット登録のボタンは表示されません。

つづく

データ入力欄（つづき）

設定項目	設定内容
ズーム操作	● ズーム操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、ズーム操作のボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。
フォーカス操作	● フォーカス操作を禁止することができます。 「許可」または「禁止」を選んでください。 「禁止」を選んだ場合、フォーカス操作のボタンを選ぶと操作バーに「禁止」と表示されます。
パン範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・最小 .... 現在値、-175 ～ +175度 ・ホームポジション※2........ 現在値、-175 ～ +175度 ・最大 .... 現在値、-175 ～ +175度
チルト範囲指定※1	● 次の設定を選ぶことができます。 ・卓上 ・最小 .... 現在値、-120 ～ 0度 ・ホームポジション※2...... 現在値、-120 ～ 0度 ・最大 .... 現在値、-120 ～ 0度 ・天井 ・最小 .... 現在値、0 ～ 90度 ・ホームポジション※2...... 現在値、0 ～ 90度 ・最大 .... 現在値、0 ～ 90度

※1 パン／チルト範囲については、87ページの「パン／チルト範囲指定の設定方法」を参照してください。
※2 ホームポジションは、47ページで設定したホームポジションの場所が表示されます。

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存され、ホームポジションにカメラが移動します。

パン／チルト範囲指定の設定方法

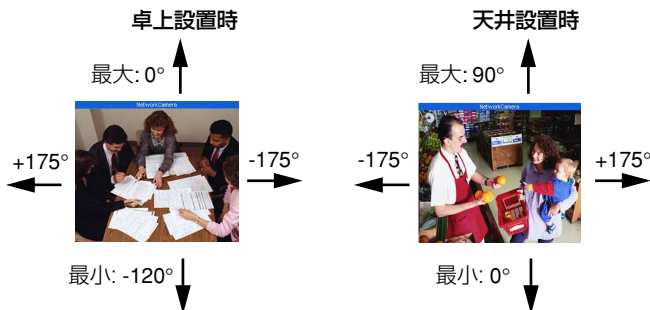
1 ウェブブラウザを起動し、シングル画面を表示する（☞ 39ページ）

2 ウェブブラウザの新しいウインドウを開き、カメラ設定を表示する（☞ 84ページ）

3 シングル画面とカメラ設定のウインドウを横にならべる

4 パン／チルト範囲を設定する

- シングル画面のウインドウ上で、パン範囲の最小に設定したいところへカメラの向きを調節してください。設定したいところが決まったら、カメラ設定のウインドウ上のパン範囲指定の「最小」のプルダウンメニューから、「現在値」を選択してください。パン範囲指定の「最小」に、現在値の角度が自動的に入力されます。
  同じ手順でパン／チルト範囲の他の項目を設定してください。

- **パン／チルト範囲を指定できる最小／最大値は、卓上設置時と天井設置時で異なります。（下図を参照してください）それぞれの最小値は最大値より低く、またホームポジションは、最小値と最大値の間になるように設定してください。**

5 保存 をクリックする

マルチ画面の設定

● マルチ画面で表示するネットワークカメラのIPアドレスやカメラ名を設定することができます。
● マルチ画面を使用するときは次のような設定が必要です。

1 ネットワークカメラの設定画面で マルチ画面 をクリックする
● 次の画面が表示されます。

2 データ入力欄にそれぞれの設定値を入力する
● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。
● 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

データ入力欄

設定項目	設定内容
チェック欄	● 設定したネットワークカメラを選択したいときは、このボックスをチェックしてください。 ● ネットワークカメラの画像を見るときは、マルチ画面で見ることができます。
IPアドレス※1 またはホスト名※2(URL)	● 見たいネットワークカメラのIPアドレスまたはホスト名を入力します。 "IPアドレス（またはURL）: ポート番号" を入力する（ポート番号が80（工場出荷値）に設定されている場合は、ポート番号を入力する必要はありません。）
表示名※3	● 見たいカメラの名前を入力します。 この表示名はマルチ画面でのみ使用されます。

（※1）192.168.0.253のように4つの数（0～255）と3つのピリオドで設定してください。（ただし“0.0.0.0”と“255.255.255.255”は使えません）

（※2）半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>] は使えません。
入力できる文字数は、1～255文字です。

（※3）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース] は使えません。
半角は、英数字またはISO-8859-1のみ使えます。（☞ 126～127ページ）
ただし、[スペース]、[”]、[’]、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、[?]、[<]、[>]、[:] は使えません。
半角（1～15文字）、全角（1～7文字）

3 設定値の入力が終わったら 保存 をクリックする

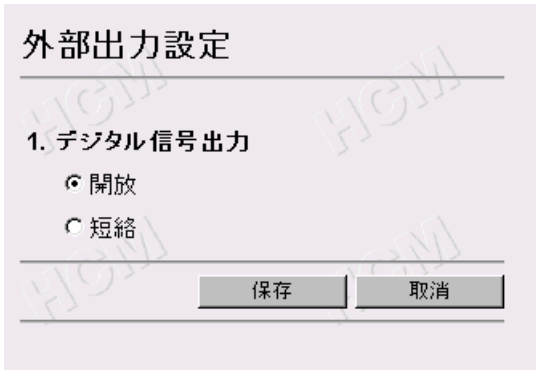
● 新しく設定した内容が保存されます。

● **イントラネット (LAN) 内のパソコンからイントラネット内のカメラを見るときは、プライベートIPアドレス、ポート番号を設定してください。**
● **インターネットからカメラを見るときは、グローバルIPアドレス、ポート番号を設定してください。**

外部出力の設定

● I/Oコネクターの外部出力の設定ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で 外部出力 をクリックする

● 次の画面が表示されます。

2 デジタル信号出力の状態を選択する

●「開放」にチェックすると、内部トランジスタがオフ状態になり、外部出力端子は、ハイインピーダンスになります。(オープンコレクタ)

●「短絡」にチェックすると、内部トランジスタがオンになり、電気的にGNDにショートされた状態になり外部出力端子はLOW（0V）になります。

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

● I/Oコネクターの使い方は98ページを参照してください。

インジケーターの設定

● インジケーターの点灯 (常時／アクセス時)、消灯の設定ができます。

1 ネットワークカメラの設定画面で インジケーター をクリックする

● 次の画面が表示されます。

2 インジケーター制御の選択をする

●「点灯（常時）」にチェックすると、常にインジケーターが点灯または点滅します。（詳しくは☞13ページ）

●「点灯（アクセス時）」にチェックすると、ユーザーがアクセスしているときにインジケーターが緑色に点灯します。

●「消灯（常時）」にチェックすると、常にインジケーターが消灯します。

● 入力した設定内容を取り消すときは、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、入力した設定値は保存されずに設定画面へ戻ります。

3 設定が終わったら 保存 をクリックする

● 新しく設定した内容が保存されます。

● 消灯にすると、ネットワークとのリンク時の点灯もしなくなります。

ネットワークカメラの状態 (ステータス)を見る

ネットワークカメラの現在の状態 (ステータス) を確認することができます。
ここで得られる情報は、トラブル発生時の状況確認などに役立ちます。

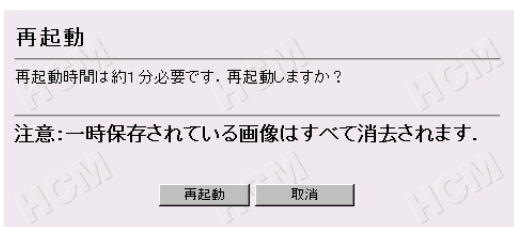
ステータス

1.Version

Hardware	＊
Firmware(Boot)	＊
Firmware(Application)	＊
Firmware(Camera)	＊

再起動を行う

ネットワークカメラの再起動ができます。
● 再起動は、電源を再度入れ直すことと同じ動作です。

1 ネットワークカメラの設定画面で 再起動 をクリックする
● 次の画面が表示されます。

2 再起動が必要なときは、 再起動 をクリックする
● 再起動時間は約1分です。
再起動後、メニュー画面が表示されます。
● 取り消すには、 取消 をクリックします。
● 取消 をクリックすると再起動せずに設定画面に戻ります。

● 再起動すると一時保存されていた画像はすべて消去されます。

ファームウェアのバージョンアップを行う

- アプリケーションとカメラのファームウェアを最新のバージョンに更新することができます。
- バージョンアップを始める前に、最新のファームウェアをパナソニックウェブサイト (http://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html) から取り込み、パソコンのハードディスクまたはフロッピーに保存してください。

- **DHCP機能を使用している場合は、ファームウェアのバージョンアップを行うことができません。ネットワークの設定で「DHCPを指定する」から「IPアドレスを指定する」に変更し、固定のIPアドレスとサブネットマスクを設定してください。**（☞ 56ページ）

1 ネットワークカメラの設定画面で バージョンアップ をクリックする

- 次の画面が表示されます。

バージョンアップ

バージョンアップは、お客様の使用している環境に左右されますが約3分必要です.
バージョンアップしますか？

注意:
(1) バージョンアップはローカル ネットワークで行ってください.
(2) 一時保存されている画像はすべて消去されます.
(3) バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

[バージョンアップ] [取消]

2 バージョンアップが必要なときは、 バージョンアップ をクリックする

- 次のメッセージが表示され、再起動します。

再起動中...

再起動時間は約1分です.

自動的に画面が表示されない場合には、URLに直接IPアドレスを入力してください.

つづく

ファームウェアのバージョンアップを行う

●約1分後に、バージョンアップ画面が表示されます。

バージョンアップ

ファームウェアのファイル名を入力してください.

ファイル名 [ ] 参照...

バージョンアップ時間は約120秒です.

注意：バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

バージョンアップ　取消

3 アプリケーションまたはカメラのファームウェアをファイル一覧から選ぶために 参照.. をクリックする

●ファイルの選択のダイアログボックスが表示されます。

4 ファイルの一覧からインストールしたいファイル（ファームウェアを保存したときのディレクトリ情報を含む）を選び 開く(O) をクリックする

●選んだファイルがファームウェアのファイル名入力欄に表示されます。新しいファームウェアのファイル名がわかっていれば、ファイル名入力欄に直接入力することもできます。

5 新しいファームウェアのファイル名を確認後、 バージョンアップ をクリックする

●バージョンアップを中止する場合には、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、バージョンアップはされずにメニュー画面に戻ります。

- バージョンアップの間、次のメッセージが表示されます。

バージョンアップ中...

残り時間は約 100 秒です.

注意 ：バージョンアップ中は電源を切断しないでください.

- 終了すると再起動画面が表示され、ネットワークカメラは自動的に再起動します。

再起動中...

再起動時間は約1 分です.

自動的に画面が表示されない場合には、URLに直接IPアドレスを入力してください.

- 再起動時間は約1分です。

再起動後、メニュー画面が表示されます。

- バージョンアップは、セキュリティ保護のため、ローカルネットワークで実行してください。
- バージョンアップ中は、決して電源を切らないでください。
- バージョンアップをすると、一時保存されていた画像がすべて消去されます。

- 設定画面またはステータス画面で、現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

お買い上げ時の設定（工場出荷値）に戻す

この機能を実行すると各設定内容を工場出荷値に戻すことができます。
お買い上げ時の設定に戻して、はじめから設定したいときなどにご使用ください。

1 ネットワークカメラの設定画面で 工場出荷値に戻す をクリックする

● 次の画面が表示されます。

2 工場出荷値に戻す をクリックする

● インジケーターが以下の動作をします。
オレンジ色で2回点滅→消灯（約15秒間）

● ネットワークカメラのすべての設定値（ID、パスワード、IPアドレス、サブネットマスクを含む）を、工場出荷値に戻します。（下記おしらせ参照）

● 中止するには、 取消 をクリックします。

● 取消 をクリックすると、設定値は現在のままの状態で設定画面に戻ります。

● 工場出荷値へ戻しても、時計変更しませんが、時刻表示設定（12時間または24時間）、NTPサーバーのアドレスは、工場出荷値に戻りますので「カメラ名と時計の設定」で再度設定してください。（☞ 60ページ）
● 工場出荷値は、104～109ページを参照してください。
● 工場出荷値へ戻すには、底面にある CLEAR SETTING ボタンを約1秒押して実行することもできます。（詳しくは☞100ページ）
● 工場出荷値に戻すと、保存されていた画像はすべて消去されます。
● 工場出荷値に戻す作業は、約１分かかります。

- 実行中は、決して電源を切らないでください。
- 「工場出荷値に戻す」を実行すると、ネットワークカメラの設定内容が初期化されます。
  特にIPアドレスとサブネットマスクの値が次のように初期化されますので、アクセスできない場合は、設定し直す必要があります。
  IPアドレス：192.168.0.253
  サブネットマスク：255.255.255.0
  かんたんガイドを参照して設定し直してください。

I/O コネクターについて

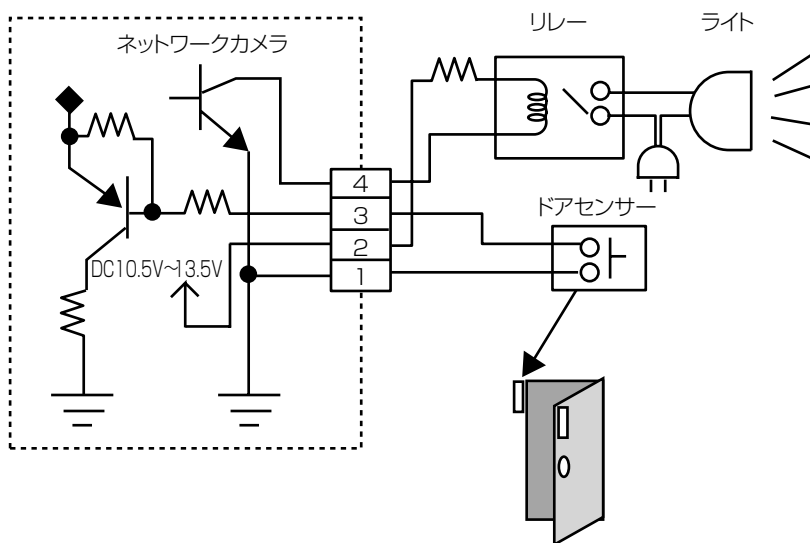
センサーなど外部機器をI/Oコネクターに接続すると、画像転送設定でアラームを設定した場合に、センサーの検知により、画像を転送することができます。

I／Oコネクターの説明

ピン	機　能
1	GND
2	DC 電源出力 ● DC10.5V～13.5V ● 電源出力電流は最大100mA
3	デジタル入力端子 ● オープンまたはGNDに短絡して使用してください。
4	デジタル出力端子 ● 外部出力の設定画面で操作できます。（☞ 90ページ） ● オープンコレクタ出力回路になっています。電流は最大100mA、印加電圧はDC電源電圧 (2番ピン) を超えないようにしてください。

● デジタル出力端子と入力端子とは、連動していません。

回路接続の例

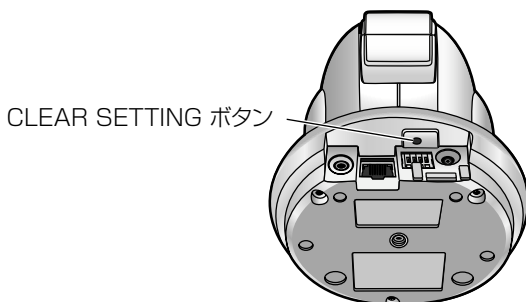
⚠ 注 意

I/Oコネクターに接続時は、各端子の電気的仕様を守り、確実に行う（☞ 98ページ）

（☞ 98ページ）

電流や電圧が仕様の数値を超えると故障や感電の原因になることがあります。

- DC電源（2番ピン）とGND（1番ピン）は短絡させないでください。カメラの電源が短絡して、カメラが故障することがあります。
- わからないときは、必ずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

CLEAR SETTING ボタンについて

CLEAR SETTINGボタンはネットワークカメラの底面にあります。

- 細い棒状のものでボタンを約1秒ゆっくりと押してください。

工場出荷値に戻す

設定した値やパスワードはCLEAR SETTINGボタンを押すことにより、簡単に工場出荷値に戻すことができます。
ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

- 電源が入っているときにCLEAR SETTINGボタンを約1秒押しつづけてください。
- インジケーターが以下の動作をします。
  オレンジ色で2回点滅→消灯 (約15秒間)

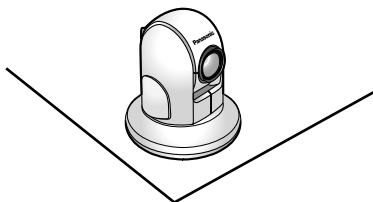
設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。(下記おしらせ参照)
- インジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。

- 工場出荷値へ戻しても、時計変更しませんが、時刻表示設定（12時間または24時間)、NTPサーバーのアドレスは、未設定状態になりますので「カメラ名と時計の設定」で再度設定してください。(☞ 60ページ)
- CLEAR SETTINGボタンを押すと、一時保存されていた画像はすべて消去されます。
- 工場出荷値に戻す作業は、約1分かかります。

設置について

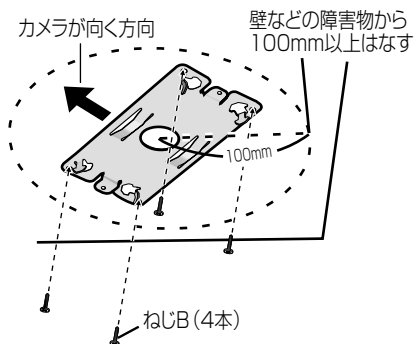
設置のしかた

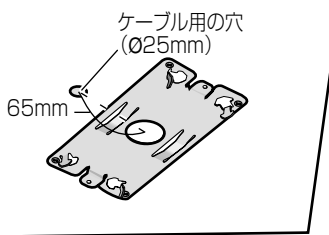
卓上に置くとき

水平で振動などが少ない場所に
設置してください。

天井に取り付けるとき

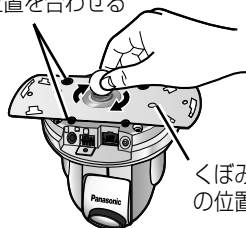
- カメラ本体底面のラベルに記載されているMACアドレスと製造番号を裏表紙の欄に記入してください。
- カメラ設定のチルト範囲指定を「天井」に設定してください。(☞ 84ページ)
- ケーブルの取り回し方には、天井にケーブル用の穴をあけて配線する方法と、天井に穴をあけずに配線する方法(☞ 102ページ)があります。どちらかの方法で配線してください。

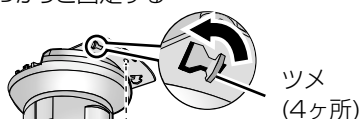
■ 天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき

❶ ねじBで天井取付金具Bを取り付ける

- 壁などの障害物が、天井取付金具Bの中心部より100mm以上離れた所に取り付けてください。
- 木材などの梁がある所に確実に取り付けてください。(ネットワークカメラが落ちて破損することがあります。)梁がない場合は、天井裏側に当板を使うなどして、ネットワークカメラが落ちないように設置してください。

❷ ケーブル用の穴をあける

- 天井取付金具Bの中心部から65mm離れたところに、Ø25mmの穴をあけてください。

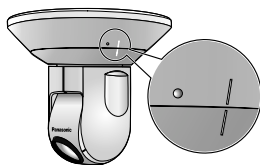
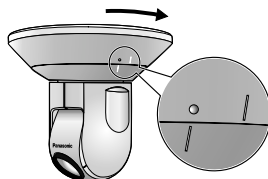
機能を使う
設置する

❸ カメラ底面に天井取付金具Aを、ゴム足とくぼみの位置を合わせながら確実に取り付ける

● 硬貨などを使って、確実に取り付けてください。

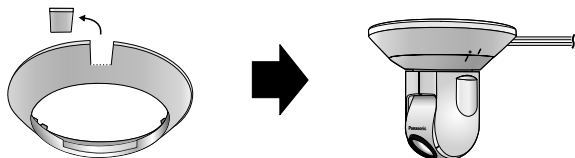
❹ 天井取付金具AとBを合わせ、ねじAでしっかりと固定する

● カメラ本体のインターフェース部分が前方になるように設置してください。

❺ ケーブル類を接続し (☞18ページ)、天井取付カバーを取り付ける

① カメラ本体の「 / 」マークと天井取付カバーの「 / 」マークを合わせる

② カメラ本体の「 / 」マークと天井取付カバーの「 ◦ 」マークが合うまで、天井取付カバーを時計回りに回す。

● ケーブル類をはさみこまないように注意してください。
● 天井取付カバーをはずすときは、上記の手順を逆に行ってください。

■ 天井に穴をあけずに配線したいとき

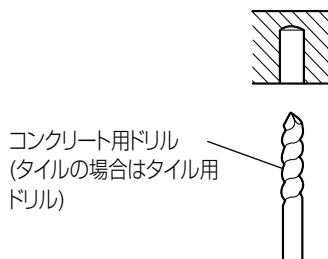
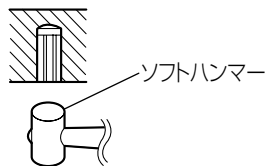
101ページの「天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき」の手順 ❶、❸、❹ に従って、カメラを取り付けてください。手順 ❷ のケーブル用の穴をあける作業は必要ありません。

● 天井取付カバー後側の切り欠き部分を取りはずし、開いた穴から配線してください。

● **天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付けてください。**
● **水平な天井に取り付けてください。（15度以上の傾斜があるところでは、使用できません）**

■ 天井への取り付け例

（例）材質がモルタルの場合

1 取付金具を取付位置に合わせ、しるしをつける

2 しるしに合わせ、穴をあけPYプラグを差し込む

- **モルタル塗壁の場合は、穴あけにより、古い壁が落ちることがありますので注意して穴あけをしてください。**

3 カメラを設置する

設置する

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
基本設定	ネットワーク	1. セットアップソフトウェアからの設定を有効にする	チェック	−	−
		2. インターネット接続		−	−
		ポート番号	80	−	ただし、20, 21, 25, 110 は使用できません ※8
		IP アドレス	192.168.0.253	※2	※4
		サブネットマスク	255.255.255.0	※2	※4
		DHCPホスト名	設定なし	DHCPを使用する場合 ※3	0〜63文字 ※6
		3. 接続タイプ	Auto Negotiation	−	−
		4. デフォルトゲートウェイ	設定なし	ゲートウェイを使用する場合 ※2	※4
		5. DNSサーバーアドレス1, DNSサーバーアドレス2	設定なし	DNSを使用する場合 ※2	※4
		6. DDNSサーバーを利用する	設定なし	−	−
		連絡先E-mailアドレス	設定なし	DDNSサーバーを使用する場合 ※2	1〜255文字 ※7
		7. 通信帯域制限（Mbps）	制限しない	−	0.1,0.2,0.3,0.5,1.0, 2.0, 3.0, 5.0, 制限しない
	カメラ名と時計	カメラ名	NetworkCamera	※1	半角1〜15文字、全角1〜7文字 ※10
		時刻表示設定（12時間，24時間）	12時間	−	−
		時刻設定（年／月／日／時／分）	−	−	初期化されない
		自動調整	チェックなし	−	−
		NTPサーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	−	アドレスは ※4 ホスト名は1〜255文字 ※6
		タイムゾーン	GMT+09:00 日本	−	変更の必要なし
	管理者	認証設定	無し	−	−
		ユーザー名	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
		パスワード	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	管理者を設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
	一般ユーザー	一般ユーザー名一覧	設定なし	−	−
		新規登録	−	−	−
		ユーザー名	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
		パスワード	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6
		パスワード再入力	設定なし	一般ユーザーを設定する場合 ※2	4〜15文字 ※6

項目			工場出荷値	設定が必要な場合	備考
基本設定	画像表示	画像表示設定	–	–	–
		1. 表示言語	日本語	–	–
		2. タイトル	–	–	半角0〜63文字、 全角0〜31文字 ※11
		画像URL	–	–	0〜127文字 ※12
		リンク先URL	–	–	0〜127文字 ※12
		3. シングル画面	–	–	–
		解像度	320×240	–	160×120, 320×240, 640×480
		画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	–	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)
		4. マルチ画面	–	–	–
		解像度	320×240	–	160×120, 320×240
		画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先
		静止画像表示の更新間隔	30秒	–	10,15,20,25,30,45(秒) 1,2,3,5(分)
		5. 動画表示時間制限	制限しない	ネットワーク上の データ量を減らすとき	10秒〜制限しない
		6. 公開時刻指定	–	–	–
		常時／指定時刻	常時	–	–
		時刻1〜時刻4	0時0分〜0時0分	–	–
		日〜土	すべてチェック	–	–
転送設定	転送条件	1. 転送条件	無し	–	–
	「無し」	2. 一時保存操作	許可	–	–
	「アラーム」	2. 時刻指定	–	–	–
		(1) 時刻指定1	–	–	–
		常時／指定時刻	常時	–	–
		開始	0時0分0秒	–	–
		終了	23時59分59秒	–	–
		日〜土	すべてチェック	–	–
		検知する信号	立上り（開放）	–	–
		(2) 時刻指定2	チェックなし	–	–
		検知する信号	立上り（開放）	–	–
		3. 画像指定	–	–	–
		(1) 解像度	320×240	–	160×120, 320×240, 640×480
		(2) 画質	標準	–	画質優先,標準,動き優先

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「アラーム」	4. 間隔指定	−	−	−
		(1)検知前の画像を転送する	チェックなし	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1～30／秒,分,時
		枚数	1	−	1～3000
		(2) 検知後の画像を転送する	チェック	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1～30／秒,分,時
		枚数	1	−	1～3000
		5. 転送方法	−	−	−
		転送しない（上書きしない）	チェック	−	−
		転送しない（上書きする）	チェックなし	−	−
		ＦＴＰ転送	チェックなし	−	−
		サーバ-のアドレスまたはホスト名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ポート番号	21	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	※8
		ログインＩＤ	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		ログイン タイミング	毎回	−	毎回／1回
		ファイル名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	1～234文字 ※6
		書込方法	上書きする	−	上書きする／ファイル名に日時を追加する
		データ転送方式	パッシブモード	FTPサーバーがパッシブモードをサポートしていないとき	パッシブモード／アクティブモード
		メール転送	チェックなし	−	−
		送信メール(SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		受信メール(POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0～44文字、全角0～22文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0～63文字、全角0～31文字 ※5

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「アラーム」	6. 検知時の通知指定	−	−	−
		通知しない	チェック	−	−
		メール転送	チェックなし	−	−
		送信メール(SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		受信メール(POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1~255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0~63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5~63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0~63文字、 全角0~31文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0~63文字、 全角0~31文字 ※5
	「タイマー」	2. 時刻指定	−	−	−
		(1) 時刻指定1	−	−	−
		常時	チェック	−	−
		指定時刻	チェックなし	−	−
		開始	0時0分0秒	−	−
		終了	23時59分59秒	−	−
		日~土	すべてチェック	−	−
		(2) 時刻指定2	チェックなし	−	−
		3. 画像指定	−	−	−
		(1) 解像度	320×240	−	160×120, 320×240, 640×480
		(2) 画質	標準	−	画質優先,標準,動き優先
		4. 間隔指定	−	−	−
		(1) 時刻指定1	−	−	−
		転送間隔	1枚／時	−	1~30／秒,分,時
		(2) 時刻指定2	−	−	
		転送間隔	1枚／時	−	1~30／秒,分,時
		5. 転送方法	−	−	−
		転送しない (上書きしない)	チェック	−	−
		転送しない (上書きする)	チェックなし	−	−
		ＦＴＰ転送	チェックなし	−	−

その他

つづく

お買い上げ時の設定（工場出荷値）

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
転送設定	「タイマー」	サーバ-のアドレスまたはホスト名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ポート番号	21	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	※8
		ログインＩＤ	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	※3	0～63文字 ※6
		ログイン タイミング	毎回	−	毎回／1回
		ファイル名	設定なし	ＦＴＰ転送にチェックした場合 ※2	1～234文字 ※6
		書込方法	上書きする	−	上書きする／ファイル名に日時を追加する
		データ転送方式	パッシブモード	FTPサーバーがパッシブモードをサポートしていないとき	パッシブモード／アクティブモード
		メール転送	チェックなし	−	−
		送信メール (SMTP)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		受信メール (POP3)サーバーのアドレスまたはホスト名	設定なし	POP3認証が必要なとき	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※6
		ログインＩＤ	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		パスワード	設定なし	POP3認証が必要なとき	0～63文字 ※6
		返信先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		宛先	設定なし	メール転送にチェックした場合 ※2	5～63文字 ※7
		件名	設定なし	※3	半角0～44文字、 全角0～22文字 ※5
		本文	設定なし	※3	半角0～63文字、 全角0～31文字 ※5
その他の設定	カメラ	1. ホワイトバランス	自動	−	自動／屋内／蛍光灯(白色) ／蛍光灯（昼白色）／屋外／ホールド
		2. 電源周波数	50Hz	−	50Hz, 60Hz
		3. 明るさ調整	許可	−	−
		4. パン（左右）／チルト（上下）／プリセット操作	許可	−	−
		5. プリセット登録操作	許可	−	−
		6. ズーム操作	許可	−	−
		7. フォーカス操作	許可	−	−
		8. パン範囲指定　（最小）	-175度	−	−
		（ホームポジション）	0度	−	−
		（最大）	+175度	−	−

項　目			工場出荷値	設定が必要な場合	備　考
その他の設定	カメラ	9. チルト範囲指定　卓上	チェック	–	–
		（最小）	-120度	–	–
		（ホームポジション）	-90度	–	–
		（最大）	0度	–	–
		天井	チェックなし	–	–
		（最小）	0度	–	–
		（ホームポジション）	+90度	–	–
		（最大）	+90度	–	–
	マルチ画面	1. 2台目	チェックなし	–	–
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1～15文字、 全角1～7文字 ※10
		2. 3台目	チェックなし	–	–
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1～15文字、 全角1～7文字 ※10
		3. 4台目	チェックなし	–	–
		IPアドレスまたはホスト名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	アドレスは ※4 ホスト名は1～255文字 ※9
		表示名	設定なし	マルチ画面の設定をする場合 ※2	半角1～15文字、 全角1～7文字 ※10
	外部出力	デジタル信号出力	開放	–	–
	インジケーター	インジケーター制御	点灯（常時）	–	–

（※1）　必須項目
（※2）　各項目を使用する場合に登録してください
（※3）　必須ではありません
（※4）　192.168.0.253のように4つの数字（0～255）と3つのピリオドで設定してください。
（ただし、"0.0.0.0"と"255.255.255.255"は使えません）
（※5）　全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 126～127ページ）ただし、["] は使えません。
（※6）　半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、[スペース]、["]［' ］、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［？]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※7）　半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、［スペース］、["]、［' ］、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［？]、[<]、[>]、[:] は使えません。(例) HCM130@xxx.xxx.ne.jp
（※8）　設定は（1～65535）の範囲です。
（※9）　半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、［スペース］、["]、［' ］、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［？]、[<]、[>] は使えません。
（※10）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。ただし、[スペース]は使えません。
半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。（☞ 126～127ページ）ただし、[スペース]、["]、［' ］、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［？]、[<]、[>]、[:] は使えません。
（※11）全角は、ひらがな、カタカナ、漢字、英数字、記号が使えます。半角は、英数字、ISO-8859-1のみ使えます。
（☞ 126～127ページ）ただし、["]、［' ］、[#]、[&]、[%]、[=]、[+]、［？]、[<]、[>] は使えません。
（※12）半角英数字のみ使えます。（☞ 126ページ）ただし、［スペース］と ["] は使えません。

お手入れ

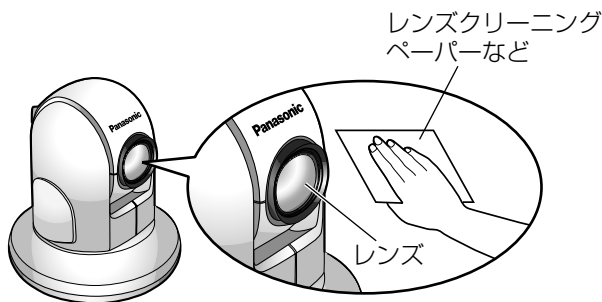
清掃は、ネットワークカメラの電源を切ってから行ってください。

本体

乾いた布でからぶきしてください。

- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の恐れがあります。）

レンズ

カメラのレンズに汚れがつくと、画質が悪くなったり、ピントが合いにくくなる原因になります。エアーブローアなどを使用してゴミ、ホコリなどを取り除いた後、レンズクリーニングペーパーなどでふきとってください。

- レンズに直接触れないでください。
（指紋がつくと、焦点がぼける原因となります。）

故障かなと思ったとき

Panasonic ネットワークカメラWebサイトhttp://panasonic.biz/netsys/netwkcam/index.html には、本書掲載内容以外にも、様々な最新の技術情報などを掲載しておりますので、トラブル発生時にご参考ください。

症　状	原因と対策
セットアップCD-ROMのネットワークカメラリストに、ご使用のネットワークカメラのIPアドレスが表示されない。	● ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過している。 →ネットワークカメラの電源を立ち上げ直してください。 ● ルーターを経由して接続している。 →ルーターを経由しない環境で設定を行ってください。 ● パソコンのIPアドレスが設定されているか確認する（☞ 22ページ） →パソコンのIPアドレスが設定されていないときは設定してください。（☞119ページの「手順3」）
セットアップCD-ROMでネットワーク設定が完了しなかった。	● 設定中に何らかの問題がネットワークに発生している。 →ネットワーク環境を確認し、ネットワークカメラの電源を立ち上げ直して、再度ネットワーク設定をしてください。 ● ネットワークカメラの電源を投入後、20分以上経過している。 →ネットワークカメラの電源を立ち上げ直し、20分以内に設定を完了してください。
ネットワークカメラのメニュー画面が表示されない。	● ネットワークカメラのIPアドレスを変更している。 →ブラウザのアドレス枠に新しいIPアドレスを入力してください。 ● パソコンとネットワークカメラのクラスが異なっている。 →ローカルネットワークで使用する場合は、パソコンとネットワークカメラが同じクラスに設定されていることが必要です。同じクラスになるように設定してください。（☞ 22ページ） ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● ネットワークカメラにアクセスするブラウザの設定が、プロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。（☞ 32ページ） ● ネットワークカメラが動作不良を起こしている。 →ネットワークカメラの動作不良かどうか確かめてください。（☞119ページ）動作不良でなければ、ネットワークの接続を確認ください。

故障かなと思ったとき

<table>
<tr><th>症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>ネットワークカメラのメニュー画面が表示されない。</td><td>
● 接続タイプが正しく設定されていない。
→「Auto Negotiation」でうまく接続できない場合は、下記の表に従ってネットワークカメラと接続先（ルーター等）を設定してください。
<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">ネットワークカメラ
接続先</td><td rowspan="2">Auto Negotiation</td><td colspan="2">100 Base-TX</td><td colspan="2">10 Base-T</td></tr>
<tr><td>Full Duplex</td><td>Half Duplex</td><td>Full Duplex</td><td>Half Duplex</td></tr>
<tr><td colspan="2">Auto Negotiation</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">100 Base-TX</td><td>Full Duplex</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td>Half Duplex</td><td>○</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">10 Base-T</td><td>Full Duplex</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>○</td><td>×</td></tr>
<tr><td>Half Duplex</td><td>○</td><td>×</td><td>×</td><td>×</td><td>○</td></tr>
</table>
● DDNSを利用時に、ネットワークの設定においてデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていないまたは、正しく設定されていない。
→正しく設定してください。（☞ 56ページ）
以上の項目を実行しても、ウェブ画面が表示されない場合は、CLEAR SETTINGボタンを押して、設定し直してください。
</td></tr>
<tr><td>LANからは、ネットワークカメラのメニュー画面が表示されるが、インターネットからでは、表示されない。</td><td>
●ネットワークの設定において、デフォルトゲートウェイが設定されていないまたは、正しく設定されていない。
→正しく設定してください。（☞ 56ページ）
●ルーターにポートフォワーディング機能が設定されていない。
→ポートフォワーディング機能を設定してください。詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。
●ルーターにインターネット（WAN側）からのアクセスを禁止するIPフィルターなどを設定をしている。
→ルーターにインターネットからアクセスできるように設定してください。詳しくは、ルーターの取扱説明書を参照してください。
●プライベートIPアドレスでアクセスしている。
→ルーターのグローバルIPアドレス、ポート番号でアクセスしてください。
</td></tr>
<tr><td>Internet Explorerでネットワークカメラの画像を見ると画像が半分しか表示されない。</td><td>
●Internet Explorer のバージョンが5.0以前のものを使用している。
→Internet Explorer のバージョンを5.0以降にバージョンアップして見てください。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>症　状</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td>ネットワークカメラの画像が表示されない。</td><td>
●ブラウザに Internet Explorer を使用していて、パソコンに ActiveXコントロールがインストールされていない。
→ウェブブラウザとして Internet Explorer をご使用の場合は、動画を表示するために ActiveXコントロールをダウンロードする必要があります。
1.「シングル画面」あるいは「マルチ画面」（動画像の場合）をクリックした後に、しばらくすると、次の画面が表示されます。 **はい(Y)** をクリックしてダウンロードしてください。

ブラウザのセキュリティの設定内容によっては、次の画面を表示する場合があります。

そのときは、次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度アクセスしてください。
① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする
②「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の **レベルのカスタマイズ(C)...** をクリックする
③「設定(S)」内の "ActiveXコントロールとプラグインの実行" を "有効にする" に変更する、また"署名済み ActiveXコントロールのダウンロード" を "ダイアログを表示する" に変更する
（ActiveXコントロールは、一度読み込むと、パソコンの中に保存されますので、2回目以降はダウンロードの必要はありません。）
</td></tr>
</table>

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
ネットワークカメラの画像が表示されない。	2. 手順1を行っても画像が表示されないときはActiveXコントロールのダウンロードに失敗しています。 →ActiveXコントロールのダウンロードに失敗した場合は、(通常は、パソコンに ActiveXコントロールがインストールされていないときの手順でネットワークカメラからダウンロードされます。) 次の方法でActiveXコントロールをインストールしてください。 1) CD-ROMの中の ocx フォルダ内の "ActiveX Inst.exe"をダブルクリックする。 2) "ActiveXコントロール登録" ボタンをクリックする。("成功しました" のダイアログボックスが表示されるまで、しばらくお待ちください。) これでActiveXコントロールのインストールは完了です。 ● ネットワークカメラのIPアドレスを変更している。 →ブラウザのアドレス枠に新しいIPアドレスを入力してください。 ● 青い画像が表示されている場合は、ネットワークカメラへの動画像の同時接続が30台を超えている。 →動画表示の同時接続は、30台以下にする。または、静止画表示に変更してください。 ● 画像表示の設定で「公開時刻指定」を行っている →「公開時刻指定」の設定時刻外の時刻では、青い画像が表示されます。故障ではありません。 ● ネットワークが混んでいる。 →画面がすぐに表示されない場合もあります。少しお待ちください。 ● ネットワークカメラにアクセスするブラウザの設定が、プロキシを経由している。 →プロキシを経由しないように設定してください。(☞ 32ページ)
ネットワークカメラのIPアドレスが思い出せない。	● 付属のセットアップCD-ROMでIPアドレスを調べてください。
ネットワークカメラの管理者画面に入るためのパスワードが思い出せない。	●CLEAR SETTINGボタンを押すことで、ネットワークカメラの設定値が工場出荷値の状態に戻ります。その後、ネットワークカメラを再設定してください。

症　状	原因と対策
パン/チルト、ズーム、フォーカスが動作しない。 (クリック＆センタリング、プリセット機能が使えない。)	● ネットワークカメラとパソコンの通信が切断されている。 →ウェブブラウザの更新ボタンを押し、画像が更新されることを確認して、パン/チルト、ズーム、フォーカス機能を操作してください。 ● ネットワークカメラの電源が入っていない。 →電源を確認してください。 ● 複数の人が同時に操作している。 →他の人が操作していないかを確認してください。 ● パン/チルト、ズーム、フォーカスが終端位置に移動している。 →操作バーに「上端、下端、左端、右端、終端」のいずれかが表示されていないか確認してください。 ● カメラの設定でパン/チルト、ズーム、フォーカス、プリセット操作を「禁止」にしている。 →パン/チルト、ズーム、フォーカス、プリセット操作を「許可」にしてください。(☞ 84ページ) ● カメラの設定でパン/チルト範囲を指定している。 →パン/チルト範囲を適切な値で指定してください。(☞ 87ページ) ● ブラウザの「アクティブ スクリプト」の設定が「無効にする」になっている。 →フォーカス機能を使うには、「アクティブ スクリプト」の設定を「有効にする」にする必要があります。次の手順に従いInternet Explorerのセキュリティレベルの設定を変更して再度アクセスしてください。 ① Internet Explorerの「ツール(T)」→「インターネットオプション(O)」→「セキュリティ」をクリックする ②「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」内の レベルのカスタマイズ(C)... をクリックする ③「設定(S)」内の "スクリプト" の "アクティブ スクリプト" を "有効にする" に変更する
動画を見ていたら、突然静止画像になった。	●「画像表示」の設定で動画像表示の時間設定を行っている。 →故障ではありません。連続して動画像を見るときは、動画表示時間設定を「制限しない」に設定してください。(☞ 68ページ)
画像の焦点が合わない。	●レンズにゴミ、汚れ、指紋、曇りなどが付着している。 →エアーブローアなどを使用してゴミなどを取り除いた後、レンズクリーニングペーパーで拭き取ってください。(☞110ページ) (つづく)

つづく

その他

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
画像の焦点が合わない。	● マニュアルフォーカスになっている。 →操作バー内のオートフォーカスボタンを押してください。(☞ 42ページ) ● ホームポジション／プリセット設定時に、マニュアルフォーカスで保存した。 →ホームポジション／プリセット設定時にマニュアルフォーカスで保存すると、ホームポジション／プリセット動作実行時にマニュアルフォーカスになります。再度、マニュアルフォーカスでピントを調節するかオートフォーカスボタンを押してください (☞ 44ページ) ● 被写体がカメラに近すぎる。 →被写体がカメラに近すぎたり、ズーム位置によって、ピントが合わない場合があります。被写体をカメラから遠ざけるかズーム位置を調節してください。(☞ 44ページ) ● オートフォーカスでピントが合いにくい被写体を写している。 →オートフォーカスではピントが合いにくい被写体があります。(☞ 44ページ) マニュアルフォーカスでピントを合わせるか、被写体を変更してください。
画像の色がよくない。	● ホワイトバランスが合っていない。 →設定画面のカメラ設定項目に従ってホワイトバランスを設定してください。(☞ 84ページ) ● パソコンのモニター色の設定が16bit未満になっている。 →16bit以上に設定してください。
画像にノイズが入る。	● 被写体の環境が暗い。 →使用環境を明るくしてください。 ● 設置している場所の電源周波数とネットワークカメラの設定値が合っていないとき、フリッカーが発生することがあります。 →設定画面のカメラ設定項目の電源周波数を設置場所の電源周波数に合わせてください。(☞ 84ページ)
640×480の解像度で撮影している時、動きがある被写体の走査線方向にぶれが発生する	● インターレス方式のCCD特有の現象 (走査線ぶれ) が発生している。 →解像度を低くして撮影するか、被写体を変更してください。
画像転送でFTP・メール転送が動作しない。	● ネットワークの設定においてデフォルトゲートウェイ、DNSが設定されていないまたは、正しく設定されていない。 →正しく設定してください。(☞ 56ページ)

症　状	原因と対策
タイマーモードの画像転送で画像の更新間隔が遅いまたは、古い画像が送られてくる。	● ネットワークカメラに画像が保存される間隔が画像転送される間隔より短くなっている。 →画像転送の設定で画像保存の「間隔指定」を長くしてください。（☞ 82ページ）
画像の更新が遅い。	● 複数のユーザーが同時にアクセスしている。 →複数のユーザーが同時にアクセスすると、画像の更新は遅くなります。 ● Ethernet スイッチングハブを使用していない。 →マルチ画面で複数のネットワークカメラの画像を見るときに、Ethernet スイッチングハブを使用しないと画像の更新が遅くなります。必ずEthernet スイッチングハブをご使用ください。 ● ネットワークカメラの画像の更新される時間は、以下の条件により変化します。 「設定」表示の選択 /解像度 /画質 / 通信帯域制限 「使用環境」 現在使用中のパソコンの性能、ネットワーク環境、被写体の条件（明るさ、被写体の状態など）
インジケーターが点灯しない。	● インジケーターの設定が消灯に設定されている。 →設定画面の「インジケーター」を点灯に変更してください。（☞ 91ページ） ● 専用のACアダプターを使用していることを確認してください。
ネットワークカメラの電源を入れたあと、インジケーターがオレンジ色の点灯になる。	● Ethernetケーブルが正しく接続されていない。 →Ethernetケーブルを正しく接続してください。 ● ハブ、ルーターが正しく動作していない。
インジケーターがオレンジ色に点滅し続ける。	● バージョンアップが正常に完了せずに電源を立ち上げ直した。 →ブラウザからネットワークカメラにアクセスすると、バージョンアップ画面が表示されます。手順に従ってバージョンアップを実施してください。（☞ 93ページ）
インジケーターが赤色に点滅し続ける。	● ハードウェアに何らかの欠陥が発生している。 →ネットワークカメラのハードウェアに何らかの欠陥が発生していることが考えられます。 お買い上げの販売店へ連絡してください。

つづく

故障かなと思ったとき

症　状	原因と対策
インジケーターが緑色に点滅し続ける。	● DHCPサーバーからIPアドレスが取得できない。 →"DHCPを指定する"に設定した場合に、何らかのネットワーク障害でDHCPサーバーからIPアドレスが取得できないことが考えられます。 ネットワーク管理者、またはプロバイダーに確認してください。
バージョンアップが正常に完了しなかった。	● バージョンアップ中に、電源オフ、ネットワークトラブル、その他の理由でバージョンアップが中断された。 →下記の手順でバージョンアップをやり直してください。 カメラとパソコンの電源を立ち上げ直す。 ↓ バージョンアップ前に使用していたIPアドレスをブラウザのアドレス枠へ入力し、カメラへアクセスしてください。 ↓ カメラへアクセスできましたか?（はい → 「メニュー画面が表示されていますか?」へ） ↓ いいえ カメラ底面の CLEAR SETTING ボタンを押してください。その後、セットアップCD-ROM内のネットワーク設定ソフトで、ネットワークカメラを設定し直して再びアクセスしてください。 ↓ メニュー画面が表示されていますか?（いいえ → 「93～95ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。」へ） ↓ はい ステータス画面 (☞ 92ページ) でバージョンを確認してください。 ↓ バージョンは更新されていますか?（いいえ → 「93～95ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。」へ） ↓ はい バージョンアップが完了しました。 93～95ページの手順に従って、バージョンアップを実行してください。 → バージョンアップが完了しました。
問題を解決できない。	● お買い上げの販売店へご相談ください。

ネットワークカメラの動作確認のしかた

ネットワークカメラのメニュー画面が出てこないときは、以下の手順に従って、ネットワークカメラが正常に動作しているか確認してください。

1 本機底面のCLEAR SETTINGボタンを押す（☞ 100ページ）

- 設定内容がすべて消去され、工場出荷値に戻ります。（時計を除く）

2 本機とパソコンを直接接続またはハブなどを利用して接続する（☞16〜17ページ）

3 ネットワークのTCP/IPプロパティの画面を開く

- TCP/IPのプロパティの開きかたは、パソコンのOSにより、下記のように異なります。

OS	手順
Windows95, 98, Me	［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［ネットワーク］→［TCP/IP］→［プロパティ］→［IPアドレスを指定］
Windows NT	［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［ネットワーク］→［プロトコル］→［TCP/IPプロトコル］→［プロパティ］→［使用中のアダプタを選択］→［IPアドレスを指定する］
Windows 2000	［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］→［ネットワークとダイヤルアップ接続］→［ローカルエリア接続］→［プロパティ］→［インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択］→［プロパティ］→［次のIPアドレスを使う］
Windows XP	［スタート］(→［設定］)→［コントロールパネル］→［ネットワークとインターネット接続］→［ネットワーク接続］→［使用しているローカルエリア接続］→［プロパティ］→［インターネットプロトコル (TCP/IP) を選択］→［プロパティ］→［次のIPアドレスを使う］

- Windows NT, 2000, XPは、ID管理者が行ってください。
  ID管理者でないと、TCP/IPプロパティの画面を開くことができません。

4 TCP/IPのプロパティの内容をメモする

- 確認後、再設定するときに必要ですので、必ずメモを取ってください。

その他

つづく

5 IPアドレス、サブネットマスクを下記のように入力し直す

IPアドレス：192.168.0.252

サブネットマスク：255.255.255.0

- ネットワーク上でIPアドレスが重複しないようにしてください。

6 OK をクリックする

- Windows95, 98, Meは、TCP/IPのプロパティを有効にするためにパソコンの再起動が必要になります。

7 ウェブブラウザを起動し、アドレス枠に"http://192.168.0.253"と入力し、 Enter を押す

- メニュー画面が表示されれば、ネットワークカメラは、正常に動作しています。
- プロキシサーバーを使用しているときは、ネットワークカメラと通信時にプロキシサーバーを使用しないように、ウェブブラウザの設定を変更してください。(☞ 32ページ)

8 TCP/IPのプロパティを元に戻す

- 手順4でメモした内容に戻してください。

用語解説

英字

ActiveX コントロール

米国のマイクロソフト社が開発したアプリケーション開発のための技術であるActiveX の主要技術の一つで、ブラウザでアクセスしたサーバーからプログラムをダウンロードし、起動できるという特徴を持っています。
本機能により、通常のブラウザが持たない機能を追加したウェブページの作成が可能になります。ネットワークカメラでは、Internet Explorer で Motion JPEG を表示するために、ActiveX コントロールを使用しています。

CCD
(Charge-Coupled Device)

光 (光子) の入力に応じて蓄電容量が変化する半導体素子 (フォトダイオード) を用いた、光 (画像) 信号を電気信号に変換するデバイスです。

DDNS
(Dynamic Domain Name System)

DNS（Domain Name System）サーバーの情報を動的に書き換え、情報の差分だけをDNSサーバー間で転送できるようにした技術。これにより、DNSサーバーの情報の更新に必要なデータ転送量を減らせ、ネットワークのオーバーヘッドを少なくできます。
DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）と組み合わせれば、LAN上のホストに動的にIPアドレスとホスト名を割り振ることができます。

DHCP
(Dynamic Host Configuration Protocol)

TCP/IPネットワークにおいて、各クライアントに動的にIPアドレスを割り当てるためのプロトコルのことです。
DHCPサーバーは、IPアドレス、ゲートウェイアドレス、ドメイン名、サブネットマスクなどの情報を管理し、クライアントに割りあてることができます。

DNS
(Domain Name System)

数字の羅列で構成されているIP アドレスは人間にとって扱いにくいため、アルファベットと数字（と一部の記号）を使うことができるドメイン名を別名として運用するようになりました。そのIP アドレスとドメイン名を対応させるシステムがDNSです。

つづく

用語解説

Ethernet	Xerox 社などによって開発された LAN 通信方式です。
Ethernet ハブ	10Base-Tネットワークで用いられる集線装置です。 8ポートや4ポートなどポート数は様々です。
FTP (File Transfer Protocol)	インターネットやイントラネットなどのTCP/IPネットワークでファイルを転送するときに使われるプロトコル。現在のインターネットでHTTPやSMTP／POP3と並んで頻繁に利用されているプロトコルです。
IPアドレス	IPプロトコルで使用するためのアドレス情報のことです。IPで通信する機器にはすべてこのIPアドレスを割り当てる必要があります。インターネットに接続されている機器では、世界で1つのグローバルIPアドレスを割り当てておく必要があります。プライベートIPアドレスは、ネットワークIDとホストIDの2つに分けることができ、ネットワークIDの値によってクラスＡ，Ｂ，Ｃの3つがあります。
JPEG (Joint Photographic Experts Group)	ITU-TS (国際電気通信連合：旧CCITT)とISO (国際標準化機構)で定めたカラー静止画像の圧縮、展開を定める標準規格。静止画像を1/10 ～ 1/100に圧縮することができます。
LAN (Local Area Network)	フロアの中や同一建物内、キャンパスの中など、比較的狭い地域でのコンピューターネットワークのことです。
MAC アドレス (Media Access Control Address)	各ネットワークカードに割り当てられている固有のコードです。 Ethernet では、このコードを元にしてフレーム（データ）の送受信を行っています。
Motion JPEG	静止画像であるJPEG画像を高速で圧縮・伸張処理し、連続的に表示することで動画のように見せる技術です。
NTPサーバー (Network Time Protocol)	正確な日付・時刻をネットワークにより提供するサーバーのことです。
POP3 (Post Office Protocol Version 3)	インターネットやイントラネットで、電子メールを受信するためのプロトコル。クライアントが、メールサーバーよりメールを受信する際に用いられ、認証機能を持ちます。この認証機能をSMTPでメール送信する場合に、利用するメールサーバーもあります（POP before SMTP)。

SMTP
(Simple Mail Transfer Protocol)

インターネットやイントラネットで電子メールを送信するためのプロトコル。サーバー間でメールのやりとりをしたり、クライアントがサーバーにメールを送信する際に用いられます。

TCP/IP
(Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

米国防総省の資金援助によるネットワークプロジェクトで開発されたネットワークプロトコルです。インターネットの標準プロトコルであり、現在最も普及しているプロトコルです。ネットワーク層プロトコルはIPで、トランスポート層プロトコルはTCP（Transmission Control Protocol）とUDP（User Datagram Protocol）の2つです。FTP、SMTPなどのアプリケーションは、TCP/IPを使用しています。

URL
(Uniform Resource Locator)

インターネットのリソースを指定する方式です。
具体例としては、インターネット上のウェブサイトにアクセスする際に使用する"http://www.○○○.co.jp/"のことです。

xDSLモデム

アナログ電話用の1対の銅線を使って、高速なデータ通信を行うために、ADSL技術が開発されました。その他の用途や、最大転送レートなどに応じて開発されたいくつかの派生的な技術を総称してxDSLと呼びます。それらをインターネットに接続するための装置。

あ

インストール

ハードウェアやソフトウェアをシステムに新しく組み込むことをいいます。たとえば拡張カードを追加したり、OSなどの新しいソフトウェアをシステムに組み込むときに用いられます。

ウェブブラウザ

ウェブ画面を閲覧するためのソフトウェアです。
Microsoft 社のInternet Explorer や
Netscape Communications 社のNetscape Navigator などがあります。

つづく

用語解説

か

クロスケーブル

Ethernet ハブなどを介さず直接パソコン同士を一対一で接続することができるように作られたEthernet ケーブルの種類です。

ケーブルモデム

CATVの回線を使って、インターネットに接続するための装置。
電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムと言います。シリアルポートを使う通常のモデムとは異なり、パソコンとはEthernetを通じて接続します。

さ

サブネットマスク

IP アドレスは、ネットワーク ID とホスト ID によって構成されます。そのネットワーク ID とホスト ID とを区別するためにネットワーク ID の長さを判定する役目をします。これにより送信先ホストの IP アドレスが、ローカルネットワークとリモートネットワークのいずれにあるかを判断します。

ストレートケーブル

パソコンとEthernetハブを接続するための 10Base-T用ケーブルの種類です。

た

ダウンロード

遠隔地にある装置からネットワークを使用し、データを自分側に持ってきて、保存する作業をいいます。

デフォルトゲートウェイ

同一のネットワーク以外のパソコンへアクセスする際に使用する「出入り口」の代表となるパソコンやルーターなどの機器です。

な

ネットマスク

「サブネットマスク」を参照。

ネットワーク

情報交換のためにパソコンなどの各種装置、機器などがケーブルや公衆回線、無線などを介して接続されていることです。

は

ファームウェア

本機を動作させるプログラムです。本機ではフラッシュメモリの中に格納されており、パソコンからプログラムを書き換えることができます。

フレームレート

表示や動画の再生において、1秒間に何回画面を書き換えることができるかを表す指標です。

プロキシサーバー

プロキシサーバーは、パソコンとインターネット間のセキュリティを強化したり、キャッシングによって不必要なトラフィックを減らすことで、ネットワーク間のパフォーマンスを向上させるために使用されるサーバーです。

ポート番号

TCPやUDPで、サービス（アプリケーションの種類）を区別するために使われる番号。例えば、電子メールのSMTPは25、HTTPは80が一般的に用いられます。

ら

ルーター

ネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。ネットワーク機器のIPアドレスを見て、どの経路を通じて転送すべきか判断する経路選択機能を持ちます。

プライベートIPアドレスとサブネットマスクの設定値について

インターネットでは使われないネットワークIDを「プライベートIPアドレス」と呼び、下の表のようにクラスA、クラスB、クラスCの3段階に分かれています。ローカルネットワークの規模に応じてクラスを選び、そのクラスのIPアドレスの範囲の中でIPアドレスを設定してください。

クラス	サブネットマスク	プライベートIPアドレス （この範囲のアドレスは組織内で自由に設定できる）
クラスA	255. 0. 0. 0	10. 0. 0. 1 ～ 10. 255. 255. 254
クラスB	255. 255. 0. 0	172. 16. 0. 1 ～ 172. 31. 255. 254
クラスC	255. 255. 255. 0	192. 168. 0. 1 ～ 192. 168. 255. 254

使用できる半角文字について

<table>
<tr><th colspan="3">半角英数字</th></tr>
<tr><td>スペース</td><td>@</td><td>`</td></tr>
<tr><td>!</td><td>A</td><td>a</td></tr>
<tr><td>"</td><td>B</td><td>b</td></tr>
<tr><td>#</td><td>C</td><td>c</td></tr>
<tr><td>$</td><td>D</td><td>d</td></tr>
<tr><td>%</td><td>E</td><td>e</td></tr>
<tr><td>&</td><td>F</td><td>f</td></tr>
<tr><td>'</td><td>G</td><td>g</td></tr>
<tr><td>(</td><td>H</td><td>h</td></tr>
<tr><td>)</td><td>I</td><td>i</td></tr>
<tr><td>*</td><td>J</td><td>j</td></tr>
<tr><td>+</td><td>K</td><td>k</td></tr>
<tr><td>,</td><td>L</td><td>l</td></tr>
<tr><td>-</td><td>M</td><td>m</td></tr>
<tr><td>.</td><td>N</td><td>n</td></tr>
<tr><td>/</td><td>O</td><td>o</td></tr>
<tr><td>0</td><td>P</td><td>p</td></tr>
<tr><td>1</td><td>Q</td><td>q</td></tr>
<tr><td>2</td><td>R</td><td>r</td></tr>
<tr><td>3</td><td>S</td><td>s</td></tr>
<tr><td>4</td><td>T</td><td>t</td></tr>
<tr><td>5</td><td>U</td><td>u</td></tr>
<tr><td>6</td><td>V</td><td>v</td></tr>
<tr><td>7</td><td>W</td><td>w</td></tr>
<tr><td>8</td><td>X</td><td>x</td></tr>
<tr><td>9</td><td>Y</td><td>y</td></tr>
<tr><td>:</td><td>Z</td><td>z</td></tr>
<tr><td>;</td><td>[</td><td>{</td></tr>
<tr><td><</td><td>¥</td><td>|</td></tr>
<tr><td>=</td><td>]</td><td>}</td></tr>
<tr><td>></td><td>^</td><td>~</td></tr>
<tr><td>?</td><td>_</td><td></td></tr>
</table>

ISO-8859-1		
¡	À	à
¢	Á	á
£	Â	â
¤	Ã	ã
¥	Ä	ä
¦	Å	å
§	Æ	æ
¨	Ç	ç
©	È	è
ª	É	é
«	Ê	ê
¬	Ë	ë
-	Ì	ì
®	Í	í
¯	Î	î
°	Ï	ï
±	Ð	ð
²	Ñ	ñ
³	Ò	ò
´	Ó	ó
µ	Ô	ô
¶	Õ	õ
·	Ö	ö
¸¹	×	÷
º	Ø	ø
»	Ù	ù
¼	Ú	ú
½	Û	û
¾	Ü	ü
¿	Ý	ý
	Þ	þ
	ß	ÿ

仕様

カメラ

項　目	仕　様
ズーム	光学21倍ズーム (10段階)
パン・チルト角度	パン : − 175゜～ + 175゜、チルト : − 120゜～0゜(卓上)、0゜～90゜(天井)
撮像素子	1/4インチ　38万画素　カラーCCD (インターレス方式)
対応照度	3 lx～100,000 lx
ホワイトバランス	オート / マニュアル / ホールド
焦点	オート／マニュアル (40段階)
最短被写体距離	ワイド : 5mm、テレ : 1m
レンズ　F　No.	テレ : F1.6 ～ ワイド : F3.6
水平画角	テレ : 2.6゜～ ワイド : 51゜
露光制御	オート

その他の仕様

項　目	仕　様
画像圧縮方式	JPEG (3 レベル)
画像解像度	640×480、320×240（工場出荷値)、160×120
一時保存画像※2	時刻表示付きで約 560 枚（320×240）画質標準
表示サイズ	1倍 または 1.5倍（ただし、解像度は同じ)
フレームレート※1	最大 10※枚 / 秒（640×480） 最大 30※枚 / 秒（320×240、160×120） （※）電源周波数設定を60Hzにした場合
サポートプロトコル	TCP, UDP, IP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, DNS, ARP, ICMP, POP3, NTP
メッセージ転送条件	アラーム発生時
メッセージ転送方法	SMTP
画像転送条件	タイマー設定 : 曜日 / 時 / 分 / 秒 アラーム発生時 : センサー入力
画像転送方法	SMTP、FTP

（※1）フレームレートは、被写体、画質、ネットワーク環境やパソコンの性能で変わります。
（※2）一時保存画像の枚数は、被写体により変わります。

その他の仕様

項　目	仕　様
インターフェース	Ethernet ポート ・10 Base-T/100 Base-TX (RJ-45) ×1 ビデオ出力端子 ・アナログコンポジットビデオ出力 (ø 3.5mm ミニジャック)×1 センサー用I/Oコネクター ・入力：デジタル入力　×1 ・出力：デジタル出力　×1
センサ用 I/O コネクター※1	入力：デジタル入力　×1 出力：デジタル出力　×1
インジケーター	電源表示用（ネットワークのリンクと動作表示用）
外形寸法（高さ、幅、奥行き）	約 140 mm × 約 123 mm × 約 123 mm（本体のみ、突起部含まず）
質量	約 645g（本体のみ）
取付角度	水平に対して ±15°
電源	専用ACアダプター　(品番 PSLP1242) 入力：　AC 100V、50Hz/60Hz 出力：　DC12V、1.0A 消費電力：　待機状態　約7W （カメラ本体接続時）　最大（パンスキャン時）約12W
温　度	動作時：0℃ ～ +40℃　保存時：0℃ ～ +50℃
湿　度	動作時：20%～80%（ただし、結露なきこと） 保存時：20%～80%（ただし、結露なきこと）

（※1）アラーム機能を使用するときには、ネットワークカメラに市販のセンサーを取り付ける必要があります。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このネットワークカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

111～120ページの表に従ってご確認のあと、直らないときはまずACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ネットワークカメラ
品　番	KX-HCM180
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- **停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。**

本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または「ネットワークカメラ カスタマコンタクトセンター」にお問い合わせください。

ネットワークカメラ カスタマコンタクトセンター

電話 03-3491-9797 （通話料金有料）
FAX **03-3491-9016** （通話料金有料）
営業時間 9：00 ～ 17：30（土・日・祝日除く）

さくいん

英　字

あ

か

さ

その他

た

な

は

ま

や

ら

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

■ 本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■ This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

■ ネットワークカメラのMACアドレスと製造番号を本機底面のラベルを見て必ず記入してください。(アフターサービス時に必要となります。)

MACアドレス	
製 造 番 号	

愛情点検	長年ご使用のネットワークカメラの点検を！		
	こんな症状はありませんか？	● ACアダプターの電源コードが傷んでいる。 ● こげくさい臭いや異常な音がする。 ● 内部に水や異物が入った。 ● その他の異常や故障がある。	このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず**販売店に点検を**依頼してください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年 月 日	品 番	KX-HCM180
販 売 店 名	☎（ ） —		
お 客 様 ご 相 談 窓 口	☎（ ） —		

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ブロードバンド＆ソリューション事業センター

〒812-8531 福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PSQX2833ZC PK0103HE2063